

第3日目【10月29日（木）】

第1会場【出島メッセ長崎 2F コンベンションホール 1・2】

8:30 ～ 9:30

会長招請講演 12

司会 大阪医科薬科大学 救急医学 山川 一馬

PIL12 AI 変える運動器診療と救急医療—研究から社会実装まで—

大阪大学大学院医学系研究科国際未来医療学 森口 悠

9:40 ～ 10:40

会長招請講演 13

司会 筑波大学医学医療系救急・集中治療医学 井上 貴昭

PIL13 H3 ロケットの挑戦

JAXA 理事／宇宙輸送技術部門長 岡田 匡史

10:50 ～ 11:50

会長招請講演 14

司会 長崎記念病院 救急科 長谷 敦子

PIL14 屋根裏のプロゴルファータケ小山が語る「世界のゴルフとスポーツビジネス」

プロゴルファー、ゴルフ解説者 タケ小山

12:10 ～ 13:10

ランチョンセミナー 24

司会 長崎大学病院 高度救命救急センター 田崎 修

LS24 救急医に知ってほしいてんかん重積状態の病院前治療の現状と課題 ～小児科医の立場から～

埼玉県立小児医療センター 神経科／小児てんかんセンター 菊池健二郎

共催：ヴィアトリス製薬合同会社

13:20 ～ 14:20

会長招請講演 15

司会 長崎大学病院 高度救命救急センター 田崎 修

PIL15 感染症危機管理と救急医療の接点を紐解く —平時と有事をつなぐ医療体制の構築に向けて—

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 感染症対策課 久保亮太郎

第2会場【出島メッセ長崎 2F コンベンションホール3】

8:30 ~ 10:00

パネルディスカッション 18

脳死判定・臓器提供の現在と未来

司会

関西医科大学 救急医学講座
北海道大学大学院医学研究院 侵襲制御医学分野救急医学教室

島崎 淳也
和田 剛志

PD18-1 ECMO 装着下の脳死判定

熊本大学大学院生命科学研究部 救命救急・災害医学講座

内藤 宏道

PD18-2 脳死判定における脳血流評価の問題点

西宮渡辺心臓脳・血管センター 救急集中治療科／
京都第二赤十字病院高度救命救急センター救急集中治療科

成宮 博理

PD18-3 J-RESPECT study の現状

岡山大学病院 救命救急科

湯本 哲也

PD18-4 小児臓器提供における意思決定期間と倫理的葛藤

兵庫県立こども病院 小児集中治療センター 集中治療科

青木 一憲

PD18-5 地域臓器提供拠点病院における脳死判定およびドナー管理支援の活動と課題

熊本赤十字病院 救急科

岡野 雄一

PD18-6 脳死判定目的の転院搬送を地域でどう支えるか

みやぎ県南中核病院救急科／東北大学病院 臓器移植支援室

古川 宗

PD18-7 心停止後ドナーからの心臓移植：日本心臓移植学会で議論している事

獨協医科大学 埼玉医療センター 心臓血管外科

戸田 宏一

10:10 ~ 11:40

パネルディスカッション 19

レジストリ研究の現在から未来

司会

京都大学大学院 医学研究科 予防医療学分野
長崎大学病院 高度救命救急センター

石見 拓
田崎 修

PD19-1 大規模言語モデルによる電子カルテからのレジストリ構築の新しいアプローチ

東北大学東北メディカル・メガバンク機構

荻島 創一

PD19-2 SOS-KANTO 2027 Study ー多層的データ統合と多職種参画による次世代蘇生レジストリー

千葉市立海浜病院 救急科／日本救急医学会関東地方会 SOS-KANTO 委員会

本間 洋輔

PD19-3 クリニカルクエスチョン駆動型レジストリの構築：リアルワールドデータと最小限入力による研究創出基盤 (J-EMERGE study)

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室

瀧口 徹

PD19-4 レジストリ研究を次のステージへー強みの再評価と課題の克服ー

京都府立医科大学 脳神経外科

藤原 岳

13:20 ~ 14:50

シンポジウム 16

POCUS(超音波)、アップデート ～これまでのレビューと近年における新知見の紹介～

司会

筑波大学医学医療系救急・集中治療医学
山本記念病院

井上 貴昭
大屋 聖郎

SY16-1 POCUS の最新動向：ガイドラインの現在地と次世代の臨床応用

山本記念病院／日本救急医学会 Point-of-Care (POCUS) 推進委員会

大屋 聖郎

SY16-2	気道・肺 POCUS の現在地 兵庫県立こども病院 救急科／日本救急医学会 Point-of-Care 超音波 (POCUS) 推進委員会	竹井 寛和
SY16-3	心臓 POCUS の未来—基本断面描出からの脱却はどこまでできるのか 名古屋市立大学 先進救急災害医学講座	船越 拓
SY16-4	腹部 POCUS の現在地を知る：疾患横断的エビデンスが示す今後の Practice 日本救急医学会 Point-of-Care 超音波推進委員会	上條 泰
SY16-5	下肢深部静脈血栓症の評価における POCUS アップデート 大阪大学 医学部附属病院 高度救命救急センター／ 日本救急医学会 Point-of-Care 超音波 (POCUS) 推進委員会	中尾俊一郎
SY16-6	筋骨格・皮膚軟部組織領域における POCUS アップデート 熊本赤十字病院 救急科／日本救急医学会 Point-of-Care 超音波 (POCUS) 推進委員会	加藤 陽一
SY16-7	超音波ガイド下手技 アップデート 福井県立病院 救命救急センター／日本救急医学会 Point-of-Care 超音波 (POCUS) 推進委員会	東 裕之
SY16-8	「領域横断」が創る POCUS — 救急超音波診療のあるべき姿へ — 横須賀市立総合医療センター	本多 英喜

第3会場【出島メッセ長崎 2F コンベンションホール 4】

8:30 ~ 10:00

シンポジウム 17

敗血症の未来を共に創る：アダプティブプラットフォーム試験 EURASSIA trial 始動

司会 北海道大学病院 救急科 遠藤 彰
慶應義塾大学医学部救急医学 山元 良

- SY17-1 大規模 RCT における APT の位置づけ—様々なデザインと APT
東京慈恵会医科大学 附属病院集中治療部 藤井 智子
- SY17-2 EURASSIA trial へのドメイン提案 ～現状と参加方法～
慶應義塾大学 医学部 救急医学 山元 良
- SY17-3 EURASSIA trial ステロイドドメイン立案から採択までのプロセス
和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座 宮本 恭兵
- SY17-4 厳格な心拍数管理がランジオロールの最善な投与方法か？臨床疑問から頻脈管理ドメインの実現まで
国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 救命救急センター救急科 松田 航
- SY17-5 敗血症性急性低酸素性呼吸不全に対する HFNC 早期導入戦略：EURASSIA trial 呼吸管理ドメイン
山形大学医学部附属病院 救急科 横山 龍人
- SY17-6 敗血症急性期における低糖質低ロイシン負荷経腸栄養の有効性検証に向けて
関西医科大学 救急医学講座 大石 峻裕

10:10 ~ 11:20

ワークショップ 09

【救急医学会・日本 IVR 学会合同セッション企画】IVR におけるトラブルシューティング～あなたならどうする？～

司会 帝京大学医学部放射線科学講座 近藤 浩史
藤田医科大学病院 高度救命救急センター 船曳 知弘

さいたま赤十字病院 高度救命救急センター 人見 秀
宮崎大学医学部附属病院放射線科 原 卓也
石切生喜病院 放射線科／関西医科大学 放射線科学講座 福田 将啓
武蔵野赤十字病院、救命救急センター 河口 拓哉

12:10 ~ 13:10

ランチョンセミナー 25

救急医療と胸部外科をつなぐ - 外傷性胸部大動脈損傷・急性大動脈解離に対する最新の治療戦略 -

司会 大分大学医学部 救急医学講座 安部 隆三

- LS25-1 胸部大動脈疾患に対する緊急症例の最前線
- 最新のガイドラインと心臓血管外科における治療戦略 -
上尾中央総合病院 心臓血管外科 堀 大治郎
- LS25-2 高度救命救急センターにおける胸部大動脈疾患への治療戦略
- 外傷性大動脈損傷・大動脈解離へのステントグラフト治療 -
久留米大学医学部外科学講座 心臓血管外科 大塚 裕之
共催：日本メドトロニック株式会社

13:20 ~ 14:50

編集委員会企画

はじめての論文執筆・はじめての査読

	司会	東京都立広尾病院 救命救急センター 富山県立中央病院 救命救急センター	中島 幹男 若杉 雅浩
EP-1	はじめての英文論文執筆に最適な Case Image のすすめ	自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科	柏浦 正広
EP-2	単施設後向き観察研究の舞台裏 - 忙しい若手救急医のための実践的アドバイス -	救急救命東京研修所	海田 賢彦
EP-3	アクセプトされる単施設後ろ向き観察研究とは	東京都立広尾病院 救命救急センター	中島 幹男
EP-4	生成 AI を活用して論文を書こう：いま論文執筆に必要な力	日本医科大学付属病院 高度救命救急センター	五十嵐 豊
EP-5	中堅救急医が救急医学会雑誌の編集委員として査読をすることによって得られたもの	防衛医科大学校病院 救急部	瀬野宗一郎
EP-6	査読者は何を見ているのかーはじめての査読のお作法ー	東北大学病院 高度救命救急センター	工藤 大介

15:40 ~ 17:10

ICD 講習会

救急領域における感染症マネジメントと感染対策の基本

	司会	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床感染症学分野	泉川 公一
ICD	救急領域における抗微生物薬適正使用の実践	長崎大学熱帯医学研究所 臨床感染症学分野 / 長崎大学病院 総合感染症科	田中 健之
ICD	救急対応からつなげる、つづける敗血症診療	長崎大学病院 総合感染症科・感染症医療人育成センター	井手昇太郎
ICD	診断確定前から始める救急領域の感染症対策	横浜市立大学大学院医学研究科 感染症内科学	田代 将人

第4会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 101AB】

8:30 ~ 10:00

シンポジウム 18

環境障害：気候変動に対峙する

司会 日本大学医学部救急医学系 救急集中治療医学分野 山口 順子
日本医科大学大学院医学研究科 救急医学分野 横堀 将司

- SY18-1 熱中症および低体温症に関する本学会の研究成果について
日本医科大学武蔵小杉病院 集中治療科 神田 潤
- SY18-2 気候変動の将来予測と救急疾患の増加：臨床現場へのインパクト
日本医科大学 救急医学教室／日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 坂本和嘉子
- SY18-3 当院におけるクマ外傷診療の現状
秋田大学医学部附属病院 高度救命救急センター 土田 英臣
- SY18-4 近年の岩手県におけるクマ外傷の傾向 発生動向の変化と致死性損傷の特徴
岩手医科大学附属病院 救急・災害医学講座 野々口マリア
- SY18-5 豪雪地帯における雪害の実態と課題
弘前大学医学部附属病院 高度救命救急センター 杉山 佳奈
- SY18-6 「ヒートショック」を再考する
札幌医科大学医学部救急医学講座 和田健志郎
- SY18-7 梅雨明け後の酷暑が及ぼす高齢者の心血管・心不全救急への影響：時間単位解析による超短潜時トリガーの
解明
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野／津山中央病院 心臓血管センター 循環器内科 藤本 竜平
- SY18-8 シンガポールにおける大気汚染と喘息 / COPD の救急受診の関連
Duke-NUS Medical School, National University of Singapore 岡田 遥平

10:10 ~ 11:40

シンポジウム 19

アジアで研究を動かす若手救急医：共同研究の実例と今後の課題（Early-Career Emergency Physicians Advancing Research in Asia: Cases and Next Questions）

司会 長崎大学病院高度救命救急センター 高橋 健介
京都府立医科大学 救急医療科 松山 匡

- SY19-1 Enhancing Emergency Care in the Philippines thru Emergency Medicine and Clinical Toxinology Research Partnerships across Asia
Department of Emergency Medicine, University of the Philippines -
Philippine General Hospital, Manila, Philippines /
Philippine Toxinology Society, Inc., Manila, Philippines Patrick Joseph Gutierrez Tiglaio
- SY19-2 Building a Japan-Philippines Snakebite Research Partnership: Molecular Diagnostics and Clinical Epidemiology
Coordination Office for Emergency Medicine and International Response, Acute and Critical Care
Center, Nagasaki University Hospital, Nagasaki, Japan / School of Tropical Medicine and Global
Health, Nagasaki University, Nagasaki, Japan Yoshihiro Aoki
- SY19-3 Development of Pre-hospital Emergency Care Systems Evaluation Tool (PECSET)
Singapore General Hospital and Duke-NUS Medical School, Singapore, Singapore Gayathri Devi Nadarajan
- SY19-4 Implementation of a Novel Cooling Strategy for Prehospital Heat-Related Illness in Telangana, India
Duke-NUS Medical School, National University of Singapore, Singapore, Singapore Yohei Okada
- SY19-5 PATOS, The Asian Trauma Registry
Seoul National University Hospital, Seoul, Republic of Korea Minwoo Kim
- SY19-6 Advancing Trauma Registry Research in Asia: The Role of JTDB and PATOS
Division of Traumatology, National Defense Medical College Research Institute Makoto Aoki

12:10 ~ 13:10

ランチョンセミナー 26

AI 活用による DIC 治療戦略

司会 関西医科大学医学部 救急医学講座 中森 靖

LS26 DIC 診療の新時代

大阪大学医学部附属病院 救命救急科 梅村 穰

共催：旭化成セラピューティクス株式会社

13:20 ~ 14:50

ワークショップ 10

安全かつ持続可能な救急診療を目指して「救急外来部門における感染対策チェックリスト 2026 改訂版」のポイントと活用

司会 慶應義塾大学医学部救急医学 佐々木淳一
堺市立総合医療センター 救命救急センター 森田 正則

- WS10-1 救急外来感染対策チェックリスト改訂が示す方向性
川崎医科大学 救急医学／日本救急医学会 救急外来における感染対策検討委員会 椎野 泰和
- WS10-2 救急外来部門における感染症の早期認知と初期対応の実践
京都大学医学部附属病院 初期診療・救急科／救命救急センター／日本救急医学会 救急外来
部門における感染対策検討委員会 柚木 知之
- WS10-3 感染対策チェックリスト改訂の要点と活用：環境整備・救急搬送・病院間搬送
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 小橋 大輔
- WS10-4 構造・ハードウェア項目の要点と実践的活用
大阪急性期・総合医療センター 救急診療科／日本救急医学会救急外来部門における感染対
策検討委員会 吉村 旬平
- WS10-5 救急外来における AMR 対策と行政連携の強化
慶應義塾大学 医学部 救急医学／日本救急医学会 救急外来部門における感染対策検討委員会 佐藤 幸男
- WS10-6 新興・再興感染症発生時にも安全に継続診療を行うために - チェックリスト実践活用 -
堺市立総合医療センター 救命救急センター／救急外来部門における感染対策検討委員会 森田 正則

第5会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 101C】

8:30 ～ 10:00

ICLS ブラッシュアップセミナー

短縮コースの考え方・制度について

司会

手稲溪仁会病院 救命救急センター
香川大学医学部 循環器・腎臓疾患地域医療学講座

清水 隆文
辻 哲平

ICLS-1 今後の ICLS コース体系の将来像（標準／短縮／ハイブリッド）

岩手県立中部病院 外科・災害医療科・救急医療科 邑田 悟

ICLS-2 短縮コース導入施設が満たすべき条件とプレテスト、アンケートに関して；パイロットコースの傾向から

宮崎大学医学部 救急医療・災害医療支援講座／小林市立病院 救急科・総合診療科 遠藤 稔治

ICLS-3 E ラーニングシステム開発 短縮コースと自己学習への利用

北見赤十字病院 小野寺俊幸

ICLS-4 ICLS 新動画教材の全体像 事前学習・事後学習に利用しよう

東京科学大学病院 藤江 聡

ICLS-5 救急救命士として ICLS 事前学習動画教材作成に関わってー現場目線での工夫と裏話ー

埼玉医科大学病院 清水美砂子

ICLS-6 ICLS ミニコースにおける受講間隔が自己評価のメタ認知に与える影響：Retrospective Pre-post 法を用いた検討

慶應義塾大学医学部 救急医学 児玉 充輝

ICLS-7 ICLS コース分割開催の経験と多分割開催に関する考察～「短縮コースの考え方・制度について」に関連する提言

あいち小児保健医療総合センター 放射線科部 水野 光規

10:10 ～ 11:40

令和8年熊本地震特別企画

地震災害における多数傷病者対応の実際

司会

長崎大学病院災害医療支援室

山下 和範

KE-1 熊本地震の本質と災害対応

国立健康危機管理研究機構 DMA T事務局 / 厚生労働省 DMA T事務局 松田 宏樹

KE-2 教訓は活かされたか？ー2度の熊本地震比較から見る多数傷病者受け入れの変化ー

社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院 救急総合診療センター 救急科 救命救急センター 部長 佐藤 友子

KE-3 発災後の意思決定ー熊本赤十字病院における多数傷病者対応の実際と10年間の進化

熊本赤十字病院 救命救急センター / 外傷外科 寺住 恵子

KE-4 熊本労災病院における令和8年熊本地震多数傷病者への対応ー高度医療・災害対応棟の活用ー

熊本労災病院 外科部長 / 救急・災害診療部長 飯坂 正義

KE-5 令和8年熊本地震時の被災地地域災害拠点病院における多数傷病者対応の実際と今後の展望

宇城総合病院外科 松田 貞士

12:10 ~ 13:10

ランチョンセミナー 27

緊急汚染創・感染創手術における NPWT を活用した創部管理 ～適応基準とデバイス選択～

司会 さいたま赤十字病院 清田 和也

LS27-1 腹部緊急手術に予防的 NPWT をどう使うか ～自施設データに基づく適応基準とその有効性～

横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター・救急 (ER) 部 渡邊 活

LS27-2 緊急開腹手術後の集学的治療 ～進化し続ける救命治療～

慶應義塾大学医学部救急医学教室 山元 良

共催：スミス・アンド・ネフュー株式会社

13:20 ~ 14:50

パネルディスカッション 20

ドクターカー要請基準とメディカルコントロール

司会 和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座 井上 茂亮
国立病院機構高崎総合医療センター 町田 浩志

PD20-1 ドクターカー要請におけるキーワード設定の妥当性 ― ドクターヘリとの比較検討 ―

公立豊岡病院 但馬救命救急センター 番匠谷友紀

PD20-2 当院ワークステーションが出勤した構音障害 124 例の検討

平塚市民病院 救急科 渡部 希美

PD20-3 複数ドクターカー運用地域における共通要請基準と MC 体制―医療側選定による動的出勤調整と広域対応―

さいたま赤十字病院 高度救命救急センター 田口 茂正

PD20-4 当院のドクターカーの有効性の検討と対策

飯塚病院 救急科 山田 哲久

PD20-5 要請基準の統一と基地病院の応需率向上がもたらす地域救急の最適化：ドクターカーによるドクターヘリの負担軽減

国立病院機構高崎総合医療センター 救命救急センター 救急科 町田 浩志

PD20-6 メディカルコントロール下に統一運用されたドクターカー要請基準の検証―2921 件の解析から―

津山中央病院 救急集中治療科 前山 博輝

PD20-7 ドクターカー要請基準改訂と事例検証会が出勤適正化に与えた効果

長崎大学病院 高度救命救急センター 太田黒崇伸

第6会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 102】

7:20 ～ 8:35

会長企画 13

続けてよかった私の歩み～臨床編～

	司会	滋賀医科大学医学部 救急集中治療医学 西東京中央総合病院 救急科	塩見 直人 林 宗博
PP13-1	「診て、判断し、切る」— Acute Care Surgeon の原点は“救急”にある		
		札幌東徳洲会 救急科	松田 知也
PP13-2	止血ができる救急医を目指して		
		帝京大学医学部救急医学講座	角山泰一朗
PP13-3	地域医療から発信できる救急医像の確立を目指して		
	小豆畑病院 救急・総合診療科／日本大学医学部 救急医学系救急集中治療医学分野		小豆畑丈夫
PP13-4	当院における移植医療への取り組み		
		荒尾市立 有明医療センター 救急科	松園 幸雅
PP13-5	行政官と臨床医の両立 ～若手のキャリア形成の可能性～		
		内閣府／厚生労働省関東信越厚生局	吉澤 大
PP13-6	歩み続けた先に広がった救急医の新たなかたち		
		松岡救急クリニック	松岡 良典
PP13-7	道なき時代を歩いた救急医人生 —Acute Care Surgery を追いついて—		
		東京女子医科大学 救命救急センター	森 周介

8:50 ～ 9:30

会長企画 14

続けてよかった私の歩み～研究編～

	司会	札幌東徳洲会病院 救急科 東京女子医科大学 救命救急センター	松田 知也 森 周介
PP14-1	現場の問いから海外研究機関への挑戦まで—救急救命士として歩み続けて—		
		日本体育大学 保健医療学部	高橋 治花
PP14-2	救急医から社会医学へ—研究を続ける中で見えてきた救急医療のかたち—		
		金沢大学附属病院先端医療開発センター	上野 恵子
PP14-3	高容量のノルアドレナリンを要する敗血症性ショックにエンドトキシン吸着療法は有効である		
		国立病院機構 仙台医療センター 救急科	川副 友
PP14-4	つまらないをめざして～ MOCHI ～		
		日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室	五十嵐 豊

9:30 ～ 10:45

会長企画 15

続けてよかった私の歩み～その他（家庭・趣味など）編～

	司会	日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 金沢大学附属病院先端医療開発センター	五十嵐 豊 上野 恵子
PP15-1	救急医として不妊治療と向き合いながら歩み続けた経験～治療・仕事・キャリアのはざままで～		
	聖路加国際病院 救急科・救命救急センター／金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科 博士課程		白崎 加純
PP15-2	持続した英語学習を通して得られた貴重な経験		
		済生会熊本病院 救急科	中村 悠太

- PP15-3 続けてよかった私の歩み～背水の陣で始めた英語学習が拓いた広がり～
済生会横浜市東部病院 救命救急センター / 外傷センター 妹尾 聡美
- PP15-4 迷える若手への一步のススメ 一家族帯同による1年3か月のタイ外傷外科臨床留学～
帝京大学医学部救急医学講座 / Chonburi Hospital 神田 智希
- PP15-5 救急医 × フランス語：拓かれたデータ解析留学への道、そして臨床での言語的アプローチ
国立健康危機管理研究機構国立国際医療センター救命救急センター・救急科 朝蔭 あゆ
- PP15-6 仕事に全振りした救急医が家庭を持って気づいたこと
岡山大学病院 救命救急科 本郷 貴識
- PP15-7 配偶者（救急看護師）育休後1年でみえた女性医師のキャリア維持と組織的課題
金沢医科大学病院 看護部 藤野 泰佑
- PP15-8 これでいいのよ！私の歩み～しくじり先生 2019 のその後～
名古屋市立大学病院 救急科 矢島つかさ
- PP15-9 続けて良かった私の歩み～その他編：家庭崩壊のアルゴリズムと言われた Off The Job Training を続けてきて
川崎医科大学総合医療センター 家永慎一郎

10:45 ～ 11:25

会長企画 16

続けてよかった私の歩み～組織・チームづくり編～

- 司会 川崎医科大学総合医療センター 救急科 家永慎一郎
聖路加国際病院救急科・救命救急センター / 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 白崎 加純
- PP16-1 救命センター機能の一つとして発展させた ECMO 診療体制づくりの歩み
日本医科大学付属病院 高度救命救急センター / 日本医科大学 救急医学教室 濱口 拓郎
- PP16-2 地方大学における外傷外科医育成のロードマップ：如何にして診療体制を作るのか
大分大学医学部附属病院高度救命救急センター 柴田 智隆
- PP16-3 地域医療崩壊下での Acute Care Surgery チーム構築 一茨城県最後の砦を目指した4年間の軌跡～
土浦協同病院 救命救急センター / 外傷・Acute Care Surgery センター 阿久津智洋
- PP16-4 救急医として整形外科に付き合い続ける ー高度救命救急センターにおける持続可能な整形外科診療体制の構築ー
大阪急性期・総合医療センター 中堀 泰賢
- PP16-5 堅忍不拔の自己完結型救命救急を貫いて ー専門性を武器に救急医学の魅力を繋ぐー
国際医療福祉大学市川総合病院 救急科 持田 勇希

12:10 ～ 13:10

ランチョンセミナー 28

- 司会 救急振興財団 救急救命東京研修所 田邊 晴山
- LS28 アドレナリン経鼻投与製剤（ネフィー®）への期待
国立病院機構相模原病院 臨床研究センター 海老澤元宏
共催：アルフレッサ ファーマ株式会社

13:20 ～ 14:10

会長企画 17

続けてよかった私の歩み～組織・チームづくり編～

- 司会 大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 中堀 泰賢
国際医療福祉大学市川総合病院 救急科 持田 勇希
- PP17-1 救急外来における緊急穿頭術実施に向けた、看護師が主体となった体制構築の取り組み
総合南東北病院 看護部 救急センター 村上 仁美

- PP17-2 ECMO は究極のチーム医療である - お互いに高め合える存在であり続ける -
東京都立多摩総合医療センター ECMO センター 濱口 純
- PP17-3 Rapid Response Culture の育て方
広島大学大学院 救急集中治療医学 太田 浩平
- PP17-4 一歩ずつ変化を続けた Rapid Response System の 5 年間
松江赤十字病院 救急部 田邊 翔太
- PP17-5 日本一の救急車受け入れ台数を誇る救命救急センターを辞めて…
海老名総合病院 救急集中治療科 山本 眞嗣
- PP17-6 十二年連続日本一の真実～ ER 救命士と厚生労働省による全国救命救急センター充実段階評価～
神戸市立医療センター 中央市民病院 救命救急センター 有吉 孝一

14:10 ～ 15:00

会長企画 18

続けてよかった私の歩み～組織・チームづくり編～

- 司会 神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター 有吉 孝一
海老名総合病院 山本 眞嗣
- PP18-1 東京科学大学 Team Management Team のこれまでとこれから～継続的なチーム力向上のために～
東京科学大学病院 救命救急センター 中堤 啓太
- PP18-2 ER・救命救急から ICU へ、そしてチームへー 続けて見えた自分の歩みー
大阪けいさつ病院 ER・救命救急科 山田 知輝
- PP18-3 苦行でも楽しい組織づくりの話
大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター／外傷・急性期外科センター 小林 誠人
- PP18-4 北海道、宮崎、岡山における救急集中医療立ち上げのための組織・チームづくり
函館市病院局 氏家 良人
- PP18-5 人を揃えるのではなく人を活かすー 個を活かした救急集中治療部門の組織づくりー
滋賀医科大学医学部 救急集中治療医学講座 塩見 直人
- PP18-6 救命救急センター勤務 26 年とセンター長 22 年で得たもの、組織づくりを手掛ける「歩み」について
西東京中央総合病院 救急科 林 宗博

第7会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 103】

7:20 ～ 8:20

モーニングセミナー 3

血友病における緊急時対応

司会	国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター 救済医療室	上村 悠
MS3-1	血友病における救急対応と課題	
	兵庫医科大学 血液内科	日笠 聡
MS3-2	止血機能異常症に対する救急対応アップデート	
	三重大学大学院医学系研究科 救急集中治療医学	鈴木 圭
	共催：中外製薬株式会社	

8:40 ～ 10:40

パネルディスカッション 21

救急医療が直面する 2040 年問題への備え

	司会	慶應義塾大学医学部救急医学 横須賀市立総合医療センター 救命救急センター	佐々木淳一 本多 英喜
PD21-1	救急医療が直面する 2040 年問題への備えー地域住民の安心を支えるインフラとしてー	横須賀市立総合医療センター 救命救急センター 総合医療センター	本多 英喜
PD21-2	高齢化する日本と疫学的アプローチによる救急需要対策 ～「2040 年問題」に備えるには～	神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター／神戸市立医療センター中央市民病院 学術研究推進部／京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 医療疫学分野	松岡 由典
PD21-3	地域で必要とされる救急医療体制をカバーする人材のターゲット層とその育成方法の提案	医療法人 SHIODA 塩田病院 総合診療科	青木 信也
PD21-4	地方における小規模 2 次救急病院の将来	誠潤会水戸病院	土田 博光
PD21-5	全国一律の地域医療構想への警鐘と、完全自己完結型を強いられる島嶼県・沖縄の生存戦略	琉球大学病院 救命救急センター／日本救急医学会救急医療体制検討委員会	梅村 武寛
PD21-6	救急医を利用した診療科横断的な問題を抱えた中等症の高齢者の診療体制の構築	市立札幌病院 総合臨床センター	佐藤 朝之
PD21-7	非救急科専門医が習得すべき救急診療スキルの検討：修正デルファイ法	札幌医科大学 総合診療医学講座	神野 敦
PD21-8	専門診療から一般的な診療と救急初療へ 財政悪化の中で地域の救急医療体制維持の意義	内閣府／厚生労働省関東信越厚生局	吉澤 大

10:50 ～ 11:50

教育セッション 03

ER 診療を充実させる Tips を詰め込んだレクチャー

	司会	福井大学医学部附属病院 救急科総合診療部 名古屋市立大学病院 救命救急センター	林 寛之 船越 拓
EDS03-1	めまい診療～救急現場での体系的アプローチと眼振の理解～	東京ベイ・浦安市川医療センター 神経内科	杉田陽一郎
EDS03-2	次のトロポニンを待つ 1 時間 — ACS だけじゃない救急外来の胸痛診療 —	総合病院国保旭中央病院 救急救命科	坂本 壮

EDS03-3 急性中毒診療の“当たり前”をアップデートする

埼玉医科大学臨床中毒科 千葉 拓世

12:10 ~ 13:10

ランチョンセミナー 29

司会 名古屋市立大学病院 救急科 船越 拓

LS29 痛みを「とれたらいいな」から「とりにいく」：神経ブロックという侵襲的鎮痛戦略

鳥取大学医学部附属病院 救急科 一番ヶ瀬博

共催：コニカミノルタジャパン株式会社

13:20 ~ 14:20

教育セッション 04

生理学的指標に基づく個別化した心肺蘇生実現への展望

司会 日本医科大学大学院医学研究科 救急医学分野 横堀 将司

EDS04-1 「質の高い CPR」のその先へー生理学的指標でつなぐ心停止から集中治療ー

京都府立医科大学大学院医学研究科 救急・災害医療システム学 松山 匡

EDS04-2 NIRS を用いた個別化された革新的心肺蘇生 開発研究の現状

京都大学大学院 医学研究科 予防医療学分野 石見 拓

第8会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 105】

8:30 ~ 9:20

口演 50

ECMO

		司会	大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 東海大学救命救急科	入澤 太郎 中原 誠司
O50-1	当センターにおける ECPR の取り組みと集学的管理体制の重要性 久留米大学病院 高度救命救急センター CCU / 久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内 科部門			楊井 俊之
O50-2	重症呼吸循環複合不全に対する upfront V-AV ECMO 戦略の臨床的検討：単施設後方視的観察研究 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター／横浜市立大学 救急医学教 室			歌田 州佑
O50-3	Differential hypoxia に対する Veno-arterio-venous extracorporeal membrane oxygenation (VAV ECMO) 介入の有効 性と安全性の検討		山梨県立中央病院 高度救命センター 高度救急科	五十嵐 遼
O50-4	当センターにおける院内心停止に対する ECPR 症例の臨床的特徴と転帰 慶應義塾大学 医学部 救急医学／東京都立多摩総合医療センター 救命・集中治療科			山中 隆広
O50-5	OHCA-ECPR の地域システムの進化：搬送優先・カテ室直行・導入後搬送 千葉県総合救急災害医療センター			松村 洋輔
O50-6	VA-ECMO 離脱試験を反復した症例の臨床像と PCRTO の役割：多施設後ろ向き観察研究 東京都立墨東病院 高度救命救急センター			加藤 太治
O50-7	V-A ECMO の安全な離脱における逆行性離脱試験の有用性：多施設後ろ向き観察研究 慶應義塾大学 医学部 救急医学／東京都立多摩総合医療センター 救命・集中治療科 ECMO センター			松村 一希

9:20 ~ 10:10

口演 51

基礎研究

		司会	在コロンビア日本国大使館 山口大学医学部附属病院先進救急医療センター	橋口 尚幸 原田佳代子
O51-1	The Novel Mediator Extracellular Caspase-1 Worsens Acute Lung Injury in Sepsis The Feinstein Institutes for Medical Research			石川 浩平
O51-2	敗血症が未熟脳に与える障害に対する生体防御機構の解明に向けた実験的研究 杏林大学 保健学部 救急救命学科			樽井 武彦
O51-3	DeepLabCut×SimBA を使用した機械学習ベースの熱中症モデルマウスの重症度判定 昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座			富田 佳賢
O51-4	腸管虚血再灌流後の肝機能障害における CD112 介在性 IEL- 好中球相互作用の解明と新規治療法の検討 The Feinstein Institutes for Medical Research The Center for Immunology and Inflammation			加藤 隆之
O51-5	高気圧酸素療法における薬物動態の解析 岐阜大学医学部附属病院高度救命救急センター			加納壮一郎
O51-6	3 %水素含有大気は SARS-CoV-2 タンパクによるヒト好中球の NETs 形成を抑制する 姫路獨協大学 医療保健学部 臨床工学科／兵庫医科大学救急・災害医学講座			石川 倫子
O51-7	空気駆動式衝撃波発生装置によるブタを用いた爆風損傷のシミュレーション：側面からの衝撃波の影響 防衛医科大学校病院 外傷・熱傷・事態対処医療センター			霧生 信明

10:10 ~ 11:00

口演 52

内分泌・代謝

司会 東北大学病院高度救命救急センター 藤田 基生
埼玉医科大学国際医療センター 近江 光

- O52-1 誤嚥性肺炎患者における SGLT2 阻害薬内服と院内死亡の関連
淀川キリスト教病院 救急科 (集中治療科) 井村 将大
- O52-2 非 DM 低血糖は重症病態のサインとなりうる
温知会会津中央病院救急科 大村真理子
- O52-3 脳炎と誤認し得た MRI 所見を呈した高アンモニア血症による代謝性脳症の一例
自治医科大学附属さいたま医療センター 集中治療部 佐藤 史和
- O52-4 免疫チェックポイント阻害薬に関連し、糖尿病性ケトアシドーシスで発症した劇症 1 型糖尿病の 1 例
国立病院機構大阪医療センター 救命救急センター 久保田理子
- O52-5 短腸症候群既往の患者に発症した D- 乳酸アシドーシスによる意識障害の 1 例
杏林大学 医学部 救急医学教室 須釜 一博
- O52-6 原因不明の高アンモニア血症から成人発症 II 型シトルリン血症が判明した一例
国保直営総合病院君津中央病院 救命救急センター 斉藤 千宙
- O52-7 副腎褐色細胞腫破裂に伴う高次脳機能障害を来した 1 例
国際医療福祉大学市川総合病院 救急科 林 賢一郎

11:00 ~ 11:50

主題関連セッション 4

救急医療における AI の未来展望：臨床と技術の融合

司会 大阪大学医学部附属病院 梅村 穰
大阪急性期総合医療センター 岡田 直己

- 主 O4-1 AI は「その人らしい最期」をどう支えるか：終末期の価値観を可視化する救急医療のアプローチ
聖マリアンナ医科大学 救急医学 沼田 賢治
- 主 O4-2 救急医を Update する AI 活用、AI で「もう一人の自分」を作る
札幌徳洲会病院 平山 傑
- 主 O4-3 非エンジニア救急医による AI アプリ内製化と院内ガバナンスの構築
りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター 福間 博
- 主 O4-4 救急外来診療における意思決定能力の育成を目的とした生成 AI 対話型シミュレーションゲームの開発
京都大学医学部附属病院初期診療・救急科 杉本 悠
- 主 O4-5 私でもできた！ Vibe Coding でアプリ開発…でも、それ人に使ってもらっていいの？——個人開発から院内公認システムへの障壁——
神戸市立医療センター中央市民病院 麻酔科・集中治療部 野間 光貴

13:20 ~ 14:10

口演 53

栄養管理・リハビリテーション

司会 山口大学大学院医学系研究科 救急医学 鶴田 良介
佐世保市総合医療センター 救急集中治療科 西園 和起

- O53-1 重症外傷における GLIM 基準の妥当性とスクリーニングツールの不一致：単施設後ろ向き連続症例研究
愛知医科大学病院 救命救急科 勝木 竜介
- O53-2 重症急性期患者における間接熱量測定による消費エネルギー評価を目的とした多施設前向き研究
千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学 秦 奈々美

O53-3	敗血症患者における持続間接熱量計による後方視的検討	大阪けいさつ病院 ER・救命救急科	新田 亜由美
O53-4	救急患者における血清亜鉛値 - 亜鉛低値予測 -	北九州市立八幡病院 救急科	室屋 大輔
O53-5	低栄養患者の緊急手術後に発症した衝心脚気の1例	社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院 救命救急センター	吉富 宗宏
O53-6	熱傷患者における受傷後 72 時間以内の早期離床が退院時 ADL 能力に与える影響	JCHO 中京病院 リハビリテーションセンター	久保 貴嗣
O53-7	交通外傷による重症肝損傷に対するリハビリテーションの1例	日本医科大学付属病院 リハビリテーション科	松田 正博

14:10 ~ 15:00

口演 54

重症度・予後評価

	司会	岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター 福井大学医学部附属病院 救急部	鈴木 浩大 秦 龍彦
O54-1	Walk-in 患者の転帰予測に対する National Early Warning Score(NEWS) の有効性	独立行政法人国立病院機構熊本医療センター 統括診療部	亀田 龍熙
O54-2	小児トリアージにおける呼吸評価の臨床的意義	神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター	井原 勇人
O54-3	救急搬送時 NT-proBNP と急性期脳卒中退院時転帰の関連	福寿会足立東部病院 救急診療部	小川 明子
O54-4	ICU に入室する院内急変症例の死亡の有無における急変前 24 時間の National Early Warning Score (NEWS) トレンドの検討	岐阜県総合医療センター 看護部	八田 大
O54-5	National Early Warning Score 導入による Rapid Response System 運用変更の効果検証と残された課題	昭和医科大学 藤が丘病院 救命救急科／昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座	山荷 大貴
O54-6	院外心停止症例における死亡時画像診断で同定された急性 A 型大動脈解離の臨床的特徴	豊橋市民病院 救急科	斗野 敦士
O54-7	ECPR 患者における pre-ECPR 3-hydroxybutyrate の院内死亡予測能の検討	日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野	佐藤 淳

第9会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 107】

8:30 ～ 9:00

一歩百歩 Track Seminar25

～ Clinical Course ～

司会 北里大学 医学部 救命救急医学 栗原祐太郎

IP25 第一種感染症指定医療機関での研修から見えた「救急×感染症危機管理」の現在と未来
杏林大学 医学部 救急医学教室／がん・感染症センター 都立駒込病院 感染症科 相澤 陽太

9:00 ～ 9:30

一歩百歩 Track Seminar26

～ Clinical Course ～

司会 杏林大学 医学部 救急医学教室／がん・感染症センター 都立駒込病院 感染症科 相澤 陽太

IP26 重症感染症に挑む実践的抗菌薬マネジメント：精度と戦略のアップデート
北里大学 医学部 救命救急医学 大井真里奈

9:30 ～ 10:00

一歩百歩 Track Seminar27

～ Clinical Course ～

司会 北里大学 医学部 救命救急医学 大井真里奈

IP27 Evidence Based Mitori ～ ER での看取りと明日からできるグリーフケア～
川崎市立井田病院 緩和ケア内科 吉澤 和大

10:00 ～ 10:30

一歩百歩 Track Seminar28

～ Clinical Course ～

司会 川崎市立井田病院 緩和ケア内科 吉澤 和大

IP28 救命と緩和をつなぐ 救急・集中治療における対話とコミュニケーション教育
飯塚病院 連携医療・緩和ケア科 石上雄一郎

10:30 ～ 11:00

一歩百歩 Track Seminar29

～ Reserch Course ～

司会 飯塚病院 連携医療・緩和ケア科 石上雄一郎

IP29 37.5 歩の現在地～臨床の“見えないデータ”をつなぐ研究：J-RESPECT study の軌跡～
岡山大学病院 救命救急科 湯本 哲也

11:00 ~ 11:30

一歩百歩 Track Seminar30

～ Reserch Course ～

司会 岡山大学病院 救命救急科 湯本 哲也

IP30 心肺蘇生中の signs of life の意義と蘇生戦略の再構築

札幌医科大学医学部救急医学講座 文屋 尚史

12:10 ~ 13:10

ランチョンセミナー 30

最新の急性血液浄化療法実践編

司会 北里大学医学部 救命救急医学 丸橋 孝昭

LS30-1 病態に応じた急性血液浄化療法の実践 一敗血症・AKI における膜選択の考え方ー

京都大学大学院 医学研究科 初期診療・救急医学分野 山田 博之

LS30-2 急性血液浄化療法の膜にセプザイリスを選択するのはいかがでしょうか

独立行政法人地域医療機能推進機構 徳山中央病院 救急科 清水 弘毅

共催：株式会社ヴァンティブ

13:20 ~ 13:50

一歩百歩 Track Seminar31

～ Clinical Course ～

司会 札幌医科大学医学部救急医学講座 文屋 尚史

IP31 外傷外科医と REBOA

慶應義塾大学 医学部 救急医学 山元 良

13:50 ~ 14:20

一歩百歩 Track Seminar32

～ Clinical Course ～

司会 慶應義塾大学 医学部 救急医学 山元 良

IP32 REBOA および Resuscitative Thoracotomy に対する実践的教育と虚血再灌流制御に関する基礎研究

千葉県総合救急災害医療センター 集中治療科 松村 洋輔

14:20 ~ 14:50

一歩百歩 Track Seminar33

～ Clinical Course ～

司会 千葉県総合救急災害医療センター 集中治療科 松村 洋輔

IP33 次世代救急医にとって Must-have となるパラダイムシフト～「初期蘇生手技としての IVR」に必要なスキルと知識、そして情熱～

北里大学 医学部 救命救急医学 栗原祐太郎

第 10 会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 108】

10:10 ~ 10:50

特別企画 02

大きく立法化に踏み出した救急医療対策基本法の報告

司会 東京女子医科大学 大友 康裕

SP02 大きく立法化に踏み出した救急医療対策基本法の報告

地方独立行政法人神奈川県立病院機構／救急医療基本法特別委員会 阿南 英明

10:50 ~ 11:50

口演 55

医療の質の評価・医療安全・急変対応システム

司会 堺市立総合医療センター救命救急科 中田 康城
東海大学医学部附属八王子病院 安岡 亮之

O55-1 当院における自由診療クリニックからの救急搬送症例の検討

日本赤十字社医療センター 救命救急センター 林 有希

O55-2 地方二次医療圏唯一の救急基幹病院における 7 日以内 bounce-back admission の関連因子

山形県立新庄病院救急科 佐藤 海

O55-3 我が国における救急医療関連裁判に関する分析

医療法人社団愛友会上尾中央総合病院 情報管理部 長島 久

O55-4 特定行為看護師を活用したプロアクティブラウンド導入による RRS 主要アウトカムへの影響

熊本赤十字病院 集中治療科 飯尾純一郎

O55-5 RRS 導入後 3 年における主治医の意識変化：心理的影響とシステムの受容に関する比較検討

大阪公立大学大学院医学研究科 救急医学 出口 亮

O55-6 プロアクティブ型 RRT 導入は入院患者の急変予防に寄与するのか：単施設前後比較研究

大阪公立大学大学院医学研究科集中治療医学講座 山本 朋納

O55-7 当院救急外来における滞在時間延長因子の検討

淀川キリスト教病院 救急科集中治療科 夏川 麻依

O55-8 Green ICU に向けた診療材料由来カーボンフットプリントの可視化の試行

奈良県総合医療センター 救急・集中治療センター 安宅 一晃

12:10 ~ 13:10

ランチョンセミナー 31

司会 聖マリアンナ医科大学救急医学 藤谷 茂樹

LS31 よくわかる敗血症診療アップデート 2026

千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学 中田 孝明

共催：株式会社日立ハイテク／株式会社日立ハイテクアナリシス

13:40 ~ 14:50

主題関連セッション 5

なぜ、救急医が「ホスピタリスト」として活躍することが期待されているのか？

司会

慶應義塾大学医学部 救急医学
自治医科大学附属さいたま医療センター救急科

本間康一郎
守谷 俊

主 O5-1 「救命だけでは、患者は救われない」救急医がホスピタリストとして踏み出したその先にあるもの

板橋中央総合病院 救急総合診療科 渡邊 敬祐

主 O5-2 高齢社会が求める救急医 × ホスピタリストの役割とは？

高知大学医学部 災害・救急医療学講座 竹内 慎哉

主 O5-3 救急医とホスピタリスとの親和性、および当院での工夫について

セコメディック病院 救急科 宇藤 薫

主 O5-4 入院患者が常時 100 名を超える八戸救命の実践—急性期病院を支えるホスピタリストとしての救急医

八戸市立市民病院 救命救急センター 吉村 有矢

主 O5-5 救急医が担うホスピタリスト機能—専門分化時代における横断的診療の実装と限界—

兵庫医科大学 救急災害医学講座／宝塚市立病院 救急科 桑原 正篤

主 O5-6 救急外科医はホスピタリスト機能の中核となり得る：診療実態と院内ニーズの検討

埼玉石心会病院 救急外科 渡邊 隆明

主 O5-7 高齢者救急の役割を担う中小病院において、救急医学と老年医学との融合を図り、総合医の立ち回りをする意義

神奈川県立足柄上病院 貝原 正樹

主 O5-8 ER Physician → Hospitalist → Palliative Care Physician ～救急医が緩和ケアに携わる意義を語る～

川崎市立井田病院 緩和ケア内科 吉澤 和大

第 11 会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 109】

8:30 ~ 9:20

口演 56

血液・免疫・アナフィラキシー 1

司会 三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター 鈴木 圭
奈良県立医科大学附属病院 高度救命救急センター 奥田 宏純

- O56-1 炎症関連ターゲットプロテオミクスによる敗血症と sepsis mimics の識別能評価
名古屋大学医学部附属病院 救急科 鬼塚洋之進
- O56-2 脳症を合併した非典型溶血性尿毒症症候群 (aHUS) に対しラブリズマブの早期投与が奏功した一例
昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座 須郷加奈子
- O56-3 重度脾損傷に対する動脈塞栓術後に画像所見と IgM メモリー B 細胞が乖離した 1 例
北里大学 医学部 救命救急医学 馬見塚 光
- O56-4 進行胃癌に対してニボルマブ投与中に重症筋無力症クリーゼを来し心肺停止に至った一例
広島赤十字・原爆病院 救急集中治療科 布袋 紗瑛
- O56-5 急速に循環・呼吸不全へ進行し救命困難であった血栓性血小板減少性紫斑病の一例
浦添総合病院 救急集中治療部 赤嶺 佐月
- O56-6 入院後もアナフィラキシーを反復し α -gal 症候群を疑った 1 例
自治医科大学附属病院 救急医学講座 比企穂乃佳
- O56-7 救急搬送された葉酸欠乏性貧血及び多発ニューロパチーの 1 例
井上病院 西川 敏雄

9:20 ~ 10:10

口演 57

血液・免疫・アナフィラキシー 2

司会 国立国際医療センター救命救急センター 福島 憲治
防衛医科大学校病院 梶山 翼

- O57-1 腎機能正常の高齢者がクエン酸マグネシウム内服後に高マグネシウム血症となり心停止した一例
日立総合病院 救急集中治療科 肥沼 誠三
- O57-2 造影 CT で血管外漏出像を呈した後天性血友病 A の 3 症例：その臨床的特徴と治療転帰
名古屋掖済会病院 救急科 小川健一朗
- O57-3 診断に苦慮した水痘・带状疱疹ウイルス脳炎および血管症の 1 例
宮崎大学医学部附属病院 高度救命救急センター 松田 風音
- O57-4 メトトレキサート関連リンパ増殖性疾患 (MTX-LPD) により呼吸不全を呈した一例
順天堂大学付属浦安病院 救急診療科・こども救急センター 塩谷 雄策
- O57-5 初感染 EBV による急速進行性多臓器不全を呈した重症 HLH に対し HLH-94 プロトコール治療で救命し得た一例
聖マリアンナ医科大学 救急医学 藤谷 佑樹
- O57-6 結節性多発動脈炎による腎動脈瘤異時性両側出血に対し TAE・緊急腎摘出術で救命した一例
松戸市立総合医療センター 救命救急センター 馬渡 千晴
- O57-7 上肢のしびれに対し当初頸椎症を疑ったが、後にギラン・バレー症候群と判明した症例
埼玉石心会病院 ER 総合診療センター 救急科 小松沙矢子

10:10 ~ 11:06

口演 58

輸液・輸血

司会 泉大津急性期メディカルセンター 集中治療センター
大阪赤十字病院

山本 啓雅
石村 圭位

- O58-1 ROTEM による凝固機能評価を組み込んだ新規 MTP 予測スコアに関する検討
山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター 八木 雄史
- O58-2 当院における大量輸血プロトコル (MTP) 施行 38 症例の臨床的検討
日本医科大学多摩永山病院 救命救急センター／日本医科大学 救命医学教室 金子 純也
- O58-3 離島における重症外傷輸血戦略の意義と課題：都市部型 MTP との比較から
大阪急性期・総合医療センター 救急診療科／沖縄県立宮古病院 救急科
／大阪警察病院 ER・救命救急科／大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 光原 智海
- O58-4 内因性出血における大量輸血の実態と Massive Transfusion Protocol 適応拡大の必要性
山形県立中央病院 救急科 根本 大資
- O58-5 ER 常備 5 日目の Thawed Plasma からクリオプレシペート精製と MTP への組み込み
藤田医科大学医学部 救急医学・総合内科学 渡瀬 剛人
- O58-6 頭部挫創により循環血液量減少性ショックとなり搬送された高齢者症例
京都中部総合医療センター救急部 岩田 譲司
- O58-7 出血性ショック下で ABO 血液型判定不能を来した EBV 感染に伴う非外傷性脾破裂の 1 例
横浜労災病院 救急科 榎本 遥
- O58-8 外傷患者の赤血球輸血量と院内感染リスクの用量反応関係
岡山大学病院 救命救急科 小川 哲平

11:06 ~ 11:55

口演 59

在宅ケア・地域医療連携

司会 救急救命東京研修所
横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター

海田 賢彦
宮川 岳雄

- O59-1 当院から救急患者連携搬送後における再転送症例の検討：ケースコントロール研究
加古川中央市民病院 救急科 河合 嘉一
- O59-2 高齢者下り搬送事業による救急出口問題解消と二次救急体制維持の実践
JA 神奈川県厚生連 相模原協同病院 救急科／東海大学 医学部 総合診療学系 救命救急医学 杉田真理子
- O59-3 救急医の集約化は不応需を解決するか？～下り搬送による救急拠点病院の病床確保が地域救急応需体制に与える影響～
国立病院機構高崎総合医療センター 救命救急センター 救急科／群馬大学大学院医学系研究 科 救急医学 町田 浩志
- O59-4 高度救命救急センターにおけるオンライン連携と退院後同行訪問による在宅移行支援
鳥取大学医学部附属病院 高度救命救急センター 生越 智文
- O59-5 在宅高齢者の救急医療アクセスをめぐる地域実践の現状と課題
東京女子医科大学 横田 茉莉
- O59-6 島嶼エリアにおける救急医療体制の再構築
社会医療法人仁愛会 浦添総合病院 米盛 輝武
- O59-7 人口減少と高齢化が進行する、へき地病院における夜間・休日外来の状況の解析ー 平戸市民病院 2012-2025 年の 13,268 件の解析 ー
国民健康保険 平戸市民病院 中桶 了太

13:20 ~ 14:10

口演 60

ME・医療機器

	司会	国立病院機構熊本医療センター 順天堂大学医学部附属浦安病院救急診療科	櫻井 聖大 廣岡 志紀
O60-1	救急現場映像の AI 解析基盤としてのリアルタイム映像伝送システムの実装と展望 北里大学メディカルセンター 救急科	田村 智	
O60-2	救急外来を受診した高齢者における COVID-19 ワクチン接種情報収集法の経験 TXP Medical 株式会社	渡邊詩琉来	
O60-3	大規模言語モデルを活用した AI 支援コーディングによる救急臨床支援ツールの自己開発と院内承認フロー構築の試み 鹿児島市立病院 救急科	上村 吉生	
O60-4	2040 年問題に対する ICT を活用した遠隔救急支援体制の構築 — 行政・大学病院・地域拠点病院の連携 — 和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座	中島 強	
O60-5	大腿静脈ブラッドアクセスの腰静脈迷入により後腹膜血腫を来した一例 順天堂大学 医学部附属浦安病院 救急診療科	廣岡 志紀	
O60-6	あなた！それ、滅菌できていませんから！ ～ 救急医療現場における滅菌理解の再確認と患者安全への提言 ～ 東京女子医科大学附属足立医療センター 整形外科／手術部	田島 康介	
O60-7	スマートフォン LiDAR を活用した創傷部面積リアルタイム算出アプリの開発 TOPPAN ホールディングス株式会社 技術開発本部 総合研究所	高山 蒼弥	

14:10 ~ 15:00

口演 61

新興・再興感染症

	司会	医療法人徳洲会 鎌ヶ谷総合病院 救急科 日本医科大学付属病院高度救命救急センター	澤村 淳 濱口 拓郎
O61-1	当院にてファビピラビルで治療した重症熱性血小板減少症候群 6 例の検討 伊勢赤十字病院 救急科	鈴木 貴道	
O61-2	四肢の異常感覚と Thrombotic microangiopathy (TMA) mimic を呈した侵襲性髄膜炎菌感染症の 2 例 東北大学大学院医学系研究科 救急医学分野／東北大学病院 高度救命救急センター 救急科	佐藤 哲哉	
O61-3	血球貪食症候群を併発した侵襲性髄膜炎菌感染症の一例 名古屋掖済会病院	柳内 愛	
O61-4	高 Bil 血症と急性腎不全を契機に入院しワイル病と診断した 1 例 済生会熊本病院 救急総合診療センター	川野雄一郎	
O61-5	咽後膿瘍として切開排膿された MIS-C 関連咽後水腫の 1 例 湘南鎌倉総合病院【湘南 ER】	関根 一郎	
O61-6	Body Mass Index が COVID-19 罹患 1 年後の Quality Of Life の変化に及ぼす影響 千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学講座	近藤 乾伍	
O61-7	重症 COVID-19 ICU 生存者に対するステロイドパルスは 1 年後 QOL を変えるか：多施設コホート研究 聖マリアンナ医科大学病院 救急医学	森川 大樹	

第 12 会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 110】

8:30 ～ 9:20

口演 62

画像診断・IVR・Autopsy Imaging 1

司会 東京慈恵会医科大学附属柏病院救命救急センター
神戸市立医療センター中央市民病院 卯津羅雅彦
神谷 侑画

- O62-1 下部消化管出血に対する動脈塞栓術における Dual - contrast Angiography の有用性
北里大学 医学部 救命救急医学 秋永誠志郎
- O62-2 救急外来での CT 検査における新規腫瘍性病変と見逃しについての検討
神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター 岩見 卓保
- O62-3 医原性仮性動脈瘤に対するバルーン閉塞下経皮的トロンビン注入療法の 5 例
兵庫県災害医療センター救急部 森山 太揮
- O62-4 喘鳴を主訴とする急性呼吸不全の鑑別診断における胸部動態撮影の有用性
滋賀医科大学医学部附属病院 救急・集中治療部 利光 真史
- O62-5 当院における脾頭十二指腸切除後出血症例の治療成績
知多半島総合医療センター 救急科 石田 陽祐
- O62-6 腎生検 2 週間後の医原性腎損傷に対し REBOA 及び腎動脈バルーン遮断併用 TAE で救命した一例
千葉県総合救急災害医療センター 集中治療科 江袋 仁哉
- O62-7 内視鏡止血困難かつ BRTO 不能な破裂胃静脈瘤に対する緊急経皮経肝的静脈瘤塞栓術 (PTO) による救命例
帝京大学 医学部 放射線科学講座 平野 貴規

9:20 ～ 10:10

口演 63

画像診断・IVR・Autopsy Imaging 2

司会 東京医科大学八王子医療センター救急科
横浜医療センター 弦切 純也
野崎祐香里

- O63-1 突然発症の腹腔内出血に対し正中弓状靱帯圧迫症候群が疑われたが後に分節性動脈中膜融解症と診断された一例
順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科 山本 泰平
- O63-2 経カテーテル的動脈塞栓術 (TAE) により止血した胆嚢損傷の 1 例
浦添総合病院 救急集中治療部 屋良俊太郎
- O63-3 急速に進行する上大静脈症候群に対してステント留置術で救命し得た 1 例
国立がん研究センター中央病院 放射線診断科 鐘ヶ江紘典
- O63-4 経カテーテル的動脈塞栓術 (TAE) を契機に診断に至った横隔膜損傷の 1 例
浦添総合病院 救急集中治療部 井上 修平
- O63-5 Dexmedetomidine 鎮静下での静脈奇形に対する硬化療法施行中に心停止を来した 1 例
久留米大学 医学部 放射線医学講座 水嶋 翔平
- O63-6 連続する後腹膜膿瘍に対する多点ドレナージ戦略の有用性: 1 例報告
大阪府済生会野江病院 青木 亮真
- O63-7 SWI で診断し得た骨盤骨折後脳脂肪塞栓症の 1 例
社会医療法人仁愛会浦添総合病院 救急集中治療部 友利 大希

10:10 ~ 11:00

口演 64

環境障害 1

	司会	さいたま赤十字病院 高度救命救急センター さいたま赤十字病院 高度救命救急センター	田口 茂正 関川 香織
O64-1	高温曝露と生活習慣関連因子の累積における熱中症発症リスクの検討 昭和医科大学 藤が丘病院 救命救急科／昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座 ／昭和医科大学 医学部 衛生学公衆衛生学講座		北園 真子
O64-2	市民マラソンにおける救急搬送の特徴と気象条件との関連—静岡マラソン 2016–2026 年の後方視的検討— 静岡県立総合病院 高度救命救急センター		春田 浩一
O64-3	演題取り下げ		
O64-4	熱中症患者の早期死亡予測における神経学的重症度と循環指標の意義 — rSIG は有用か？ — 関西医科大学 救急医学講座		大石 峻裕
O64-5	熱中症における早期痙攣と予後についての検討 堺市立総合医療センター 救命救急科		犬飼 公一
O64-6	自衛隊における熱中症対策ハンドブックについて 自衛隊中央病院救急科		永田 高志
O64-7	360 度動画を用いた熱中症予防教育～病態理解と行動変容意図の評価～ 日本体育大学 保健医療学部 救急医療学科／日本体育大学大学院 保健医療学研究科		原田 諭

11:00 ~ 11:45

口演 65

環境障害 2

	司会	富山大学 医学部 救急医学講座 福島県立医科大学 地域救急医療支援講座	土井 智章 関根 萌
O65-1	高齢低体温症における来院時生理学的指標に基づく重症度スコアの臨床的有用性の検討：単施設後方視的観察研究 東京女子医科大学附属足立医療センター 救命救命センター		藤堂 更紗
O65-2	偶発性低体温症による来院時心停止症例における HOPE・ICE・HELP スコアの予後予測能の比較検討 信州大学医学部附属病院 高度救命救急センター		新田 憲市
O65-3	低体温による院外心停止における病院前高度気道管理と神経学的転帰の関連：全国レジストリ研究 筑波記念病院 救急科・集中治療科		小森 大輝
O65-4	救急外来における中等度以上の低体温症例と菌血症の関連 市立札幌病院 救命救急センター		中嶋 拓磨
O65-5	5 年間で当院救命救命センターに搬送された重症低体温症の検討 春日井市民病院 救命救急センター		近藤 圭太
O65-6	肺炎様 CT 所見を伴う偶発性低体温症の臨床的特徴 新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター		八幡えり佳

13:20 ~ 14:10

口演 66

医療経済

	司会	亀田総合病院救命救急センター 手稲溪仁会病院救命救急センター	白石 淳 俵 敏弘
O66-1	北米型 ER を有する大学病院における夜間入院専用病床導入後 1 年間の救急外来滞在時間への影響 杏林大学医学部 救急医学教室		須田 智也

O66-2	救急患者連携搬送料の新設による当院における効果	社会医療法人青仁会 池田病院 外傷センター	平間 優汰
O66-3	難民申請中、無保険であった外国人の脳出血後における意思決定と医療費対応に難渋した1例	国立病院機構災害医療センター 救命救急科	関 聡志
O66-4	ERを受診した未保険外国人患者の医療費支払い状況について	東京科学大学病院 救命救急センター	安達 朋宏
O66-5	ERにおける小児頭部CT適正化の医療経済評価	大阪大学医学系研究科公衆衛生学	花木 奈央
O66-6	くも膜下出血死亡率と救急搬送時間の関連：東海4県28医療圏における地域格差分析	名古屋市立大学院経済学研究科	小山 昌利
O66-7	高齢救急患者は病床を逼迫させるか：単施設における年齢別在院日数と病院経営への影響の解析	横浜市立大学市民総合医療センター 高度救命救急センター／国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 救命救急センター	岡田 一宏

14:10～14:55

口演 67

高齢者救急 3

	司会	帝京大学ちば総合医療センター 救命救急センター 済生会野江病院救急集中治療科	岡田 昌彦 谷岡 弘彬
O67-1	中規模急性期病院で救急医が担うホスピタリスト的役割：2年間の実践と課題	厚木市立病院	澤本 徹
O67-2	当院の病院総合診療科と救急科による連携が生むプラス効果について	手稲溪仁会病院 救急科	俵 敏弘
O67-3	救急医がホスピタリストとして果たす役割—マルチプロブレム時代の急性期医療を支える実践と展望	淀川キリスト教病院 救急科	夏川 知輝
O67-4	急性期病院における高齢入院患者の入院期間延長因子—救急部門の寄与と介護因子の影響—	大阪府済生会野江病院 救急集中治療科	鈴木 聡史
O67-5	機能的脆弱性の視点からみた救急医による ACP 実施の関連要因：ACP-2 Study 二次解析	秋田大学医学部附属病院 高度救命救急センター	鈴木 悠也
O67-6	高齢者救急における認知症	初富保健病院 脳神経外科	唐澤 秀治

第 13 会場【ヒルトン長崎 3F キャプタインスカマー I】

8:30 ～ 10:00

パネルディスカッション 22

性犯罪・性暴力被害者患者の診療において救急医に求められるもの

司会 筑波メディカルセンター病院 救急診療科 新井 晶子
島根大学 地域未来協創本部 岩下 義明

- PD22-1 「DV・性暴力被害者の医療と連携した支援体制の構築のための研究」の結果より、救急医に期待したいこと
島根大学 松江保健管理センター 河野 美江
- PD22-2 性暴力被害者への医療・司法対応～救急医に期待したい初動対応～
医療法人社団藤聖会女性クリニック We！ TOYAMA 種部 恭子
- PD22-3 子ども虐待の専門家から救急医へ期待したいこと
国立病院機構高崎総合医療センター 小児科 溝口 史剛
- PD22-4 性暴力被害者における HIV,HBV 感染のリスクと予防投薬の必要性について
神戸大学医学部附属病院 感染症内科 飯島 健太
- PD22-5 性暴力被害を訴えない患者に気づくために一精神科の視点から救急医に期待したいこと一
藤田医科大学 医学部 精神神経科学講座 古橋 功一

10:10 ～ 11:30

パネルディスカッション 23

救急領域における薬剤耐性菌感染対策の現状と課題

司会 広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学 志馬 伸朗
長崎大学病院 臨床検査科 柳原 克紀

- PD23-1 AMR 対策アクションプラン 2023-2027 と薬剤耐性菌治療ガイドランスからみた救急医療への提言
長崎大学病院 臨床検査科／検査部 柳原 克紀
- PD23-2 救急領域における適正抗菌薬治療トピックス
広島大学 救急集中治療医学 志馬 伸朗
- PD23-3 集中治療室における人工呼吸器装着を要した肺炎患者に対しての BioFire FilmArray 肺炎パネルの有用性
関西医科大学総合医療センター 救急医学講座 岩村 拓
- PD23-4 救急領域における AMR 対策の現状と今後の課題 ― 次期 AMR アクションプランを見据えて ―
厚生労働省 感染症対策部 感染症対策課 小谷 聡司

12:10 ～ 13:10

ランチョンセミナー 32

救急 ICU における安全な疼痛管理の極意 - 臨床で求められるレミフェンタニルのポジショニングとは -

司会 琉球大学大学院医学研究科 救急医学講座 梅村 武寛

- LS32-1 レミフェンタニルは鎮痛管理の何を変えるのか？
東京医科大学 麻酔科学分野 岡野 弘
- LS32-2 人工呼吸管理を要する外傷患者へのレミフェンタニル使用経験
～有効性と安全性、当院での運用と注意点～
兵庫県立加古川医療センター 救急科 田原慎太郎
共催：丸石製薬株式会社

13:20 ~ 14:50

パネルディスカッション 24

救急医療の質をどう測り、どう示すか

司会

朝日大学保健医療学部
湘南鎌倉総合病院 救命救急センター

小倉 真治
山上 浩

- PD24-1 救急 CT 読影における診断相違の発生時間帯分布と予防戦略の検討：85 例のケースシリーズ
藤田医科大学 池田 貴夫
- PD24-2 災害時の整形外科臨床能力においてどう質の担保をするか？～日常業務での努力が必要ではないか～
国立国際医療センター 救命救急センター 福島 憲治
- PD24-3 救急医療の質をどう測り、どう改善するか？—7-day Bounce-back Admission を用いた検証と学習—
昭和医科大学 医学部 総合診療医学講座 垂水 庸子
- PD24-4 救急外来の対応限界を決める要因：重症専有ラインに基づく構造解析
上尾中央総合病院救急科 安心院康彦
- PD24-5 救護者保護に関する二学会合同委員会の法的整理の現況
日本賠償科学会・日本救急医学会 救護者保護に関する合同検討委員会 伊藤 重彦
- PD24-6 現地調査を伴う救命救急センター機能評価の効果と課題
信州大学 救急集中治療医学 今村 浩

第 14 会場【ヒルトン長崎 3F キャプタインスカマーⅡ・Ⅲ】

8:30 ～ 9:20

口演 68

病院前診療・メディカルコントロール 1

司会 信州大学医学部附属病院高度救命救急センター 新田 憲市
松戸市立総合医療センター救急救命センター 二川 泰人

- O68-1 ワークステーション型ドクターカー介入による救急救命士の静脈路確保の現状と課題
平塚市民病院 救急科 金子 靖
- O68-2 救急救命士による院外心停止に対するアドレナリン早期投与の実態 — 三重県における調査結果と改善への取り組み
日本赤十字社 伊勢赤十字病院 救命救急センター 説田 守道
- O68-3 ドクターカーへの病院救急救命士同乗が現場滞在時間に与える影響 — 単施設後ろ向きコホート研究 —
八戸市立市民病院 救命救急センター 堤 俊太
- O68-4 救急車有料化における視点を海外事例（台湾）から考える
鹿児島大学病院 救命救急センター 野口 航
- O68-5 救急搬送における選定療養費徴収の運用実態 — opt-in 方式の課題
小山記念病院 救急科 小田 有哉
- O68-6 我が国における消防以外の救急搬送の在り方と診療報酬制度について
東京科学大学病院 救命救急センター 加藤 渚
- O68-7 転院搬送における救急車利用の構造的背景の検討
横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター 久保 祐斗

9:20 ～ 10:10

口演 69

病院前診療・メディカルコントロール 2

司会 佐賀大学 救急医学講座 阪本雄一郎
山梨県立中央病院 古屋 莉花

- O69-1 奈良県における救急自動通報システム：D-Call Net データと e-MATCH データ突合の試み
奈良県立医科大学 救急医学・高度救命救急センター 宮崎 敬太
- O69-2 車単独事故、車対車の事故における重症化予測因子の検討 — キーワード方式による早期医師派遣の適正化に向けて —
山梨県立中央病院 高度救命救急センター 古屋 莉花
- O69-3 受傷機転のみを根拠とした L&G 症例の医学的妥当性の検討
日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター / ショック・外傷センター / 日本医科大学 救急医学教室 平林 篤志
- O69-4 救急救命士の「高リスク受傷機転」の判断による重症外傷の予測：単施設後ろ向きコホート研究
神戸大学 大学院医学系研究科 外科系講座 災害・救急医学分野 鵜澤 佑
- O69-5 病院前救急診療における NEWS の経時的変化：ドクターヘリ、ドクターカー、通常救急搬送を比較した単施設後ろ向き観察研究
奈良県立医科大学 救急医学講座 伴 理紗子
- O69-6 救急隊による病院前骨盤固定具装着の調査から分かったこと～適切装着のための対策～
日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター / 日本医科大学救急医学教室 中村 周道
- O69-7 小児患者の搬送手段選択基準の検討：修正 Delphi 法による合意形成
信州大学医学部 救急集中治療医学教室 間田 千晶

10:10 ~ 11:00

口演 70

病院前診療・メディカルコントロール 3

司会

岐阜県総合医療センター 救命救急センター
NHO 栃木医療センター内科／自治医科大学医学部救急医学講座

豊田 泉
古橋 柚莉

- O70-1 真夏のよさこい祭り期間中における救急搬送症例の特徴
高知大学医学部 災害・救急医療学講座 佐野 貴昭
- O70-2 ドクターヘリ運航停止に伴う県内救急搬送体制の再構築
徳島赤十字病院 救急科 福田 靖
- O70-3 消防転院搬送時の患者状態悪化リスクの検討：専門搬送チーム構築に向けた考察
横浜市立大学附属市民総合医療センター 谷口 隼人
- O70-4 プレホスピタルにおける ECG 画像共有システムが緊急カテーテル治療に与える影響の検討
荒尾市立有明医療センター 救急科／日本医科大学救急医学教室／宏徳会 西 和宏
- O70-5 和歌山市における心肺蘇生の実施を望まない傷病者に対するプロトコルの運用実態と課題
日本赤十字社和歌山医療センター 救急科・集中治療部 福島 雅郁
- O70-6 救急資源は守れるか？—転院搬送ガイドライン改定の効果検証—
神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター 神谷 侑画
- O70-7 搬送困難事例減少をめざした市立病院を有さない県都における大学病院の 3 年間の取り組み
三重大学医学部附属病院 高度救命総合集中治療センター 山川 淳史

11:00 ~ 11:50

口演 71

病院前診療・メディカルコントロール 4

司会

日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急センター
JCHO 中京病院救急科

井上 潤一
二神 紘美

- O71-1 覚知要請の重要性を～消防機関との早期医療介入の共通認識を～
太田西ノ内病院 救命救急センター 重症外傷センター 腹子 歩夢
- O71-2 当院のラピッドレスポンスカー運用開始後 6 年の活動報告
岸和田徳洲会病院 救命救急センター 弘中 雄基
- O71-3 小児医師同乗ドクターカー運用における小児事案の現状と課題
東京都立小児総合医療センター 救命・集中治療部門 集中治療科 森本 健司
- O71-4 茨城県南東地域におけるドクターカーキャンセルの現状と課題
茨城県厚生農業協同組合連合会 総合病院土浦協同病院 救急集中治療科 鈴木 美麗
- O71-5 ドクターカー同時要請基準の最適化とその課題
大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター 澤野 宏隆
- O71-6 当院ドクターカー運行と要請基準変更に関する報告
大阪公立大学医学部附属病院 救命救急センター 佐尾山裕生
- O71-7 重症外傷の予後を改善しうる病院前処置は何か—当院における外傷に対する Dr.Car 出動経験から
松戸市立総合医療センター 救命救急センター 八木 雅幸

12:10 ~ 13:10

ランチョンセミナー 33

重症心不全治療における救急医の重要性

司会 横浜市立大学 救急医学／高度救命救急センター 竹内 一郎

LS33-1 命を救い、未来へつなぐー救急医が担う重症心不全治療と橋渡しー

済生会横浜市東部病院 救命救急センター 大政 皓聖

LS33-2 重症心不全治療の現在地(いま)救急医からのバトンを受けて

埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科 渡邊 琢也

共催：アボットメディカルジャパン合同会社／ニプロ株式会社

13:20 ~ 14:20

口演 72

ER・Hybrid ER

司会 東海大学医学部救命救急医学 中川 儀英
土浦協同病院 救命救急センター 鈴木 啓介

O72-1 救急外来看護師の重症化懸念と転帰予測

広島大学病院 看護部 横田はるか

O72-2 救急外来 walk-in 患者における病院救急救命士と看護師によるトリアージと救急外来滞在時間の関連：
単施設後ろ向き観察研究

相澤病院 救命救急センター 清水 謙治

O72-3 ER 医が救急診療に及ぼす影響

大阪赤十字病院 救命救急センター 塚野 圭

O72-4 当院における救急搬送要請不応需例の検討

鹿児島市立病院 救急科・救命救急センター 今村 公俊

O72-5 マップ機能を用いたベッドコントロールシステム導入による ER 滞在時間への影響

知多半島総合医療センター 救急科 秋山荘二郎

O72-6 救急外来で末梢性めまい症と診断された患者の当日入院関連因子

名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 救急科 加藤 明裕

O72-7 Shock Index (SI) と Simple Shock Index (sSI) の実用性の比較：シミュレーションに基づくクロスオーバー試験

福井大学医学部附属病院 救急科 神川 洋平

O72-8 鼻出血は“common disease”か？救急外来受診症例の臨床的特徴に関する後方視的検討

東京慈恵会医科大学 救急災害医学講座 田中 翔大

男女共同参画推進委員会ラウンジ【出島メッセ長崎 1F 会議室 111】

8:30 ～ 10:40

ラウンジセッション 04

救急医を全うする（救急医のキャリア形成）

司会 聖マリアンナ医科大学 救急医学 川口 剛史
藤田医科大学病院高度救命救急センター 谷河 篤

LOU04-1 マイナー科とのダブルボード取得後に救急医として働くために必要なマインドセットとは何か？

自衛隊中央病院 救急科 寺山 毅郎

LOU04-2 ダブルボードは難しいのか～救急と外科のダブルボード、医師と家庭人のダブルボード？～

岡崎市民病院 本田 倫代

LOU04-3 ダブルボードと国際災害医療、そして日々の診療とのジレンマ

山梨県立中央病院 整形外科 原田 薫

LOU04-4 麻酔科への寄り道から始まる、救急医としての新たな歩み

東北大学病院 高度救命救急センター 勝田 賢

LOU04-5 ダブルボードで広がるキャリアの可能性 一救急×外傷整形外科の“二刀流”として働くという選択肢一

市立福知山市民病院 地域救命救急センター 村尾 允弥

LOU04-6 小児ドクターカー×PICU×救急医：プレホスピタル～小児集中治療までをつなぐ

兵庫県立尼崎総合医療センター 小児救急集中治療科 吉田 陽

LOU04-7 救急医と弁護士のダブルボードから模索する医療安全

梅田総合法律事務所／大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座（法医学） 浅川 敬太

LOU04-8 ダブルボード時代の救急医キャリアを考えるー新専門医制度世代の立場からー

東京都立墨東病院 循環器内科 道浦 悠

ポスター会場【出島メッセ長崎 1F イベント・展示ホール】

9:50 ~ 10:50

ポスター 67

Acute Care Surgery 1

司会 松戸市立総合医療センター救命救急センター 八木 雅幸
雲南市立病院 鈴木 禎子

- P67-1 VA-ECMO 管理下に顕在化した胸骨圧迫に関連する左大量血胸に対して開胸血腫除去を施行した 1 例
市立宇和島病院 呼吸器外科 小倉 史也
- P67-2 3way バルーンカテーテルによる DCS が奏功した鎖骨部杓創外傷性ショックの 1 例
南部徳洲会病院 救急診療科 旭 大悟
- P67-3 緊急手術を要した小腸出血の 2 症例
都立墨東病院 高度救命救急センター 松永 裕樹
- P67-4 繰り返す食後の腹痛と上腸間膜動脈の高度石灰化があれば慢性腸間膜虚血を疑え
湘南鎌倉総合病院 救急総合外科 井口 廉斗
- P67-5 重症腹腔内感染症における術後抗菌薬投与期間の検討
慶応義塾大学 医学部 救急医学 鯨井 大
- P67-6 後腹膜破綻により出血制御に難渋した重症腹部骨盤外傷に対し DCS が奏功した一例
奈良県立医科大学 救急医学 / 高度救命救急センター 長野 修樹
- P67-7 主膵管断裂を伴う膵体部損傷に対し ERP で手術を回避し得た 1 例
土浦協同病院 救急集中治療科 小松原彰太

9:50 ~ 10:50

ポスター 68

Acute Care Surgery 2

司会 大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター／外傷・急性期外科センター 小林 誠人
順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 鈴木 誠

- P68-1 ACS 医の立場からみた外傷初期診療と意思決定統合
土浦協同病院 救命救急センター / 救急集中治療科 外傷・Acute Care Surgery センター 鈴木 啓介
- P68-2 腎移植後患者に発症したストーマ腸管穿孔による Streptococcus agalactiae 壊死性筋膜炎の 1 例
東北医科薬科大学肝胆膵外科 山家研一郎
- P68-3 連日の腹腔内出血を来し、血管内治療と手術により救命し得た分節性動脈中膜融解の 1 例
市立青梅総合医療センター 救命救急センター 鈴木 準
- P68-4 致死性ショック状態の腹部大動脈瘤切迫破裂術後に腹部コンパートメント症候群を留意し、腹部解放管理 (OAM) にて救命し得た一例
東京医科大学 八王子医療センター 特定集中治療部 蒲原 英伸
- P68-5 出血性ショックをきたした肝細胞癌胃壁播種破裂の 1 例
諏訪中央病院 外科・救急総合診療センター 石丸 直樹
- P68-6 体内に遺残した成傷器によって肝・十二指腸・膵・腎の同時損傷をきたした腹部刺創の一例
東京女子医科大学附属足立医療センター 救急医療科 金岡 祐樹
- P68-7 ゴルフスイングを契機とした正常脾臓の脾臓出血により、出血性ショックに至った一例
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院 救急科 重本 智香

9:50 ~ 10:50

ポスター 69

ER・Hybrid ER 1

		司会	高山赤十字病院 滋賀医科大学医学部附属病院 救急・集中治療部	吉田 隆浩 仲野 詩菜
P69-1	2-room型CTにおける寝台天板の違いが頭部CTに及ぼす影響：物理的および視覚的評価による検討		東京科学大学病院 放射線部	上原 丈人
P69-2	2 room型HERS導入初期における運用経験と課題解決への取り組み		東京科学大学病院	芦高 裕典
P69-3	ハイブリッドERにおける急性上腸間膜動脈塞栓症に対する治療戦略		東京科学大学病院 救命救急センター	中島 兆子
P69-4	自己完結型救命救急センターにおけるHybrid Emergency Room Systemの初期経験		山梨県立中央病院 高度救命救急センター	松本 学
P69-5	放射線画像支援治療によるHybrid Emergency Room System占有時間に対する影響		山梨県立中央病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室	萩原 一樹
P69-6	非心原性失神の再発リスクに関する臨床予測スコア：救急外来患者を対象とした後ろ向きコホート研究		杏林大学医学部救急医学教室	平吹 一訓
P69-7	救急搬送後のΔNEWSと短期死亡に関する記述統計		パナソニック健康保険組合松下記念病院 救急科	堀 雅俊
P69-8	原因不明腹痛に対するエコーガイド下神経ブロックの診断的・治療的有用性：4症例の検討		福島県立医科大学 総合内科・総合診療学講座	薄 竜太郎

9:50 ~ 10:50

ポスター 70

多発外傷 1

		司会	日本医科大学千葉北総病院救命救急センター 徳島大学病院	原 義明 島本枝里伽
P70-1	奄美大島群島における外傷患者へのフィブリノゲン製剤の使用経験		鹿児島県立大島病院 救急科	九田隆太郎
P70-2	墜落外傷における高BMI群と低BMI群の比較と墜落高が部位別損傷に及ぼす影響		東京医科大学 救急・災害医学分野	奥村 滋邦
P70-3	鈍的心損傷に合併し出血との鑑別に難渋した後腹膜リンパ漏疑いの1例		帝京大学医学部救急医学講座／帝京大学医学部外科学講座	西田 崇通
P70-4	気管分岐部近傍の気管気管支を合併した外傷性頸部血腫による気道狭窄の1例		米盛病院 救急科	朝沼 杏子
P70-5	重症多発外傷のコンダクターは外傷診療に長けた救急医が担うべきである		日本医科大学千葉北総病院救命救急センター／ショック・外傷センター／日本医科大学救急医学教室	川上 翔平
P70-6	重症外傷に伴うARDSの発生機序と遅発性発症の解釈		健和会大手町病院 外傷センター	鈴木 航洋
P70-7	重症多発外傷患者の治療に救急医はどのような役割を果たすべきか？ - 整形外科の立場から -		富山大学附属病院 災害救命センター	新井 学

9:50 ~ 10:50

ポスター 71

多発外傷 2

	司会	埼玉医科大学国際医療センター 会津中央病院救命救急センター	加地 正人 下茂由希子
P71-1	多発外傷の低酸素に伴う循環不全に対して VA-ECMO を施行した 1 例	藤沢市民病院 救急外科	増田 太郎
P71-2	ER を支える研修医への外傷教育が命をつなぐ～市中病院救命センターにおける取り組み～	春日井市民病院 救命救急センター	苛原 隆之
P71-3	重症多発外傷患者の治療において救急医は conductor となるべきである	筑波メディカルセンター病院 救急診療科	棚木 愛登
P71-4	重症外傷診療の成否を左右する救急医の役割 —Commander and Decision Making—	藤沢市民病院 救急外科／藤沢市民病院 救命救急センター	小崎 良平
P71-5	多発外傷診療の軸は誰か—救急医主導の重要性—	岐阜大学 医学部 附属病院 高次救命治療センター	神田 倫秀
P71-6	当院における重症多発外傷患者の治療戦略	慶應義塾大学 医学部 救急医学	鈴木 将平

9:50 ~ 10:50

ポスター 72

骨盤・四肢外傷 1

	司会	兵庫県立西宮総合医療センター 日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野	中川 雄公 佐藤 淳
P72-1	初回の X 線で指摘できなかった尺骨骨幹部骨折の 1 例	京都府立医科大学 救急医療学教室	山田菜南香
P72-2	骨盤輪骨折術中出血量に関連する生理学的因子の検討	聖マリアンナ医科大学整形外科学講座	佐藤健太郎
P72-3	工業用バキューム装置への吸引を契機に発症した前腕コンパートメント症候群の一例	兵庫県災害医療センター	平井 寧々
P72-4	両側橈尺骨骨幹部骨折の一侧にガレアッチ骨折を合併した 1 例	岸和田徳洲会病院 整形外科	吉田 圭佑
P72-5	高齢者の上腕骨近位端骨折保存的加療 2 年後に発症した巨大腋窩動脈仮性瘤の 1 例	太田西ノ内病院 救命救急センター／太田西ノ内病院 心臓血管外科／島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座	松本 亮
P72-6	短時間の挟圧後に航空機に搭乗し下腿コンパートメント症候群を発症した 1 例	東京都立広尾病院 救命救急センター	鈴木 董
P72-7	予防的抗凝固療法が困難であった骨盤骨折症例において術中に発症した肺塞栓症に対して VA-ECMO を導入し救命した一例	国立病院機構 仙台医療センター 救急科	佐藤 優
P72-8	高齢者の大腿骨近位部骨折の早期手術に関する諸外国との比較検討	慶應義塾大学医学部救急医学	西田 有正

9:50 ~ 10:50

ポスター 73

凝固線溶異常 1

	司会	大阪府立中河内救命救急センター 自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科 / 集中治療部	松浦 裕司 熊井戸悠喬
P73-1	抗凝固薬を用いない持続的血液濾過透析の検討 帝京大学ちば総合医療センター 救急集中治療センター / 帝京大学ちば総合医療センター 臨床工学部		志賀 英敏
P73-2	肝損傷を含む多発外傷後に肺血栓症を合併し抗凝固薬が奏功した一例 獨協医科大学埼玉医療センター 救急医療科		山下 薫
P73-3	著明な FDP 上昇とフィブリノゲン保持を伴う凝固異常を呈した Capnocytophaga 敗血症の 1 例 東北大学病院 高度救命救急センター		角田 拓也
P73-4	敗血症性 DIC に併存した DOAC 作用遷延の鑑別に ROTEM が有用であった 1 例 山口大学医学部附属病院 救急科		鶴田 奈々
P73-5	非外傷性後肋間動脈損傷を契機に診断した後天性 von Willebrand 症候群と抗リン脂質抗体症候群の併存例 聖マリア病院 救急科		謝名堂星也
P73-6	病態を考えることで診断しえたヘパリン起因性血小板減少症の一例 国立病院機構熊本医療センター 救命救急科		櫻井 聖大
P73-7	凝固障害における Tromboelastography (TEG) の活用 三田市民、済生会病院		橋本 直樹
P73-8	当センターでの andexanet alfa の使用経験 大阪府立中河内救命救急センター		松浦 裕司

9:50 ~ 10:50

ポスター 74

敗血症 1

	司会	大分市医師会立アルメイダ病院 救命救急センター 済生会宇都宮病院	稲垣 伸洋 木本 慧
P74-1	頸髄硬膜外膿瘍による敗血症からサイトカインストーム型急性壊死性脳症を発症した一例 東京科学大学 救命救急センター		寺澤 杏奈
P74-2	肝硬変を背景に発症した Streptococcus gallolyticus による敗血症性ショックの一例 宮崎大学医学部附属病院 高度救命救急センター		中村 仁彦
P74-3	Pasteurella multocida による子宮留膿症から敗血症性播種性血管内凝固および多発血栓症を来し致死的経過をたどった 1 例 山梨県立中央病院 総合診療科・感染症科		三井 太智
P74-4	尿路感染症による敗血症性ショックに化膿性心膜炎を合併した一例 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター		細渕 滉介
P74-5	治療優先順位の判断に苦慮した右内腸骨動脈瘤による閉塞性腎盂腎炎から敗血症性ショックを来した一例 東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科		座安 祥汰
P74-6	TAE と内視鏡的経胃ドレナージで救命した横隔膜下膿瘍合併胃大網動脈出血の一例 順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科		三島健太郎

9:50 ~ 10:50

ポスター 75

腹部外傷 1

	司会	君津中央病院 広島大学病院救急集中治療医学	北村 伸哉 佐々木澄子
P75-1	内視鏡治療と血管内治療, 外科手術を組み合わせ管理した外傷性脾損傷の1例 日本赤十字社医療センター 放射線科/東京都立多摩総合医療センター 救命・集中治療科		小池 優毅
P75-2	腸管穿孔を伴わない外傷性横行結腸損傷による腸管出血に対し経カテーテル的動脈塞栓術を施行した一例 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター		舩山 彩夏
P75-3	小腸損傷を生じた鉄筋による臀部刺創の1例 田附興風会医学研究所北野病院 救急科		王 徳雄
P75-4	交通外傷後の経時的画像変化から外傷契機と考えられた上腸間膜動脈解離の1例 兵庫県立はりま姫路医療センター 救急科		岡本 亮太
P75-5	腹腔鏡が確定診断および修復に有用であった右横隔膜穿通性損傷の一例 りんくう総合医療センター、大阪府泉州救命救急センター		尾崎 裕介
P75-6	外傷後に遅発性下腸間膜動脈仮性動脈瘤破裂を発症した神経線維腫症Ⅰ型の1例 群馬大学医学部附属病院 救命救急センター		中村 寛泰

9:50 ~ 10:50

ポスター 76

労務管理・医療支援・働き方改革 1

	司会	倉敷中央病院 集中治療統括センター 福井大学医学部附属病院	福岡 敏雄 神川 洋平
P76-1	診療体制の効率化を目的とした ER 型救急医と小児科医の小児診療の質の比較 公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 救急科		山下 岳人
P76-2	高い専門性を持つ救急医の院内貢献を診療報酬制度上の評価に繋げて活躍の場を拡大すべき 国際医療福祉大学 三田病院 救急科		西村 裕隆
P76-3	他機関の医療サービスを活用した救急外来事務員向け電話対応手順書作成の取り組み 長野赤十字病院 救命救急センター		岩下 具美
P76-4	危機災害派遣者は本質的には要配慮就労者なのではないか? - 職場職員の危機災害派遣者受容度とその関連要因に関する実態調査 福島県立医科大学 医学部 放射線災害医療学講座		長谷川有史
P76-5	医療従事者のストレスチェック 山梨大学麻酔科		畑中 浩成
P76-6	救急救命士が主体となる地域医療支援型ドクターカーシステムの取り組み: 社会実装から3年のまとめ 国立大学法人三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター		後藤田 誠

9:50 ~ 10:50

ポスター 77

労務管理・医療支援・働き方改革 2

	司会	聖隷三方原病院高度救命救急センター 防衛医科大学校病院救急部	早川 達也 瀬野宗一郎
P77-1	働き方改革時代における二次救急病院の救急応需率改善への取り組み 京都中部総合医療センター		計良 夏哉
P77-2	医師働き方改革のもと、当院救急科専攻医のプログラム研修満足度と求める学習方法についてのアンケート調査 医療法人徳洲会 宇治徳洲会病院 救急総合診療科		三木 健児

- P77-3 少数精鋭での自己完結型救命でやりがいと QOL 両立は可能か
日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科／日本医科大学 救急医学教室 大嶽 康介
- P77-4 救急病院における全内視鏡下脊椎手術導入・確立の問題点 ～救急医療との両立～
福岡記念病院 脊椎・脊髄外科 吉松 弘喜
- P77-5 救急外来におけるスマートフォン画像共有の課題—若手医師の相談支援を目的とした迅速・安全な画像共有ツールの開発—
高知県厚生農業協同組合連合会 JA 高知病院 救急科 門田 知倫
- P77-6 ウェアラブルデバイスによる救急医の宿直・当直の生理的負荷比較：働き方改革における客観的評価の試み
昭和医科大学 藤が丘病院／昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座 柿 佑樹

9:50 ～ 10:50

ポスター 78

環境障害 1

- | | | | |
|-------|---|------------------------------|----------------|
| | 司会 | 国立病院機構大阪医療センター
滋賀医科大学附属病院 | 石田健一郎
瀬越 由佳 |
| P78-1 | 高齢者の循環不全を伴う偶発性低体温症に対して VA-ECMO を用いて救命した一例
筑波記念病院 救急科・集中治療科 | | 楠 尚祐 |
| P78-2 | 重症偶発性低体温症に対して心停止前に VA-ECMO 導入し救命・治療奏功した一例
札幌東徳洲会病院 救急科 | | 日吉 宗大 |
| P78-3 | 室内発症低体温症の復温後遷延性意識障害に対し脳波で NCSE を診断した 1 例
熊本労災病院 糖尿病代謝内科 | | 岩下 晋輔 |
| P78-4 | 心停止で搬送された高度低体温症の患者に対し、体外循環による蘇生を行い良好な転帰を得た一例
SUBARU 健康保険組合太田記念病院 | | 矢内 天翔 |
| P78-5 | 検査所見と画像所見の乖離を認めた、重症低体温症に伴う急性膵炎の一例
順天堂大学医学部附属順天堂浦安病院 | | 角田 陽 |
| P78-6 | 体温管理について検討を要した偶発性低体温症を伴う重症頭部外傷の一例
山形県立中央病院 救急科 | | 五十嵐彩夏 |

9:50 ～ 10:50

ポスター 79

環境障害 2

- | | | | |
|-------|--|---|---------------|
| | 司会 | 国立病院機構 大阪医療センター 救命救急センター
市立函館病院 救命救急センター | 大西 光雄
高尾 魁 |
| P79-1 | 熱中症 3 症例の血液粘弾性検査所見と凝固障害の短時間変化についての検討
山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター | | 堤 春菜 |
| P79-2 | 潜水事故の心停止事例における減圧症評価への早期血液検査の有用性
防衛医科大学校病院 救急部 | | 得津 礼記 |
| P79-3 | 反復する高アンモニア血症を伴う熱中症を契機に診断された脾腎シャントの一例
安曇野赤十字病院 救急科 | | 望月 勝徳 |
| P79-4 | 雪崩完全埋没後に浸漬性肺水腫様病態を呈しアドレナリン投与により増悪した可能性のある一例
旭川医科大学 救急医学講座 | | 鮎田 真佳 |
| P79-5 | IV度熱中症に対して納体袋を用いた氷水浸漬療法を実施した 1 例
国立病院機構 大阪医療センター 救命救急センター | | 神田 大裕 |
| P79-6 | 熱中症予防義務化によって熱中症の救急外来受診は減ったか？
東京慈恵会医科大学 救急災害医学講座 | | 二宮 陸 |

9:50 ~ 10:50

ポスター 80

画像診断 1

	司会	北里大学医学部救命救急医学 国立病院機構大阪医療センター救命救急センター	丸橋 孝昭 野邊 亮丞
P80-1	難治性肺炎として外来フォローされていた肺血栓塞栓症の診断に救急外来での POCUS が寄与した 1 例	金沢医科大学病院 救命救急科	田口 哲源
P80-2	POCUS を用いることで保存的に治療した生体腎移植後心タンポナーデの一例	横浜国立大学附属市民総合医療センター 集中治療部	長岡 毅
P80-3	多発血管炎性肉芽腫症に合併した腹腔内出血に対し経カテーテル動脈塞栓術を施行した一例	大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	三好 拓也
P80-4	Kehr' s sign を来した特発性下横隔動脈瘤破裂	日本医科大学千葉北総病院 放射線科	上嶋 聡
P80-5	小児頭部 CT において頭蓋骨骨折との鑑別を要した副縫合線の 1 例	大垣市民病院 救命救急センター	木村 拓哉
P80-6	診断に難渋した反復する消化管出血に対し血管造影検査および経カテーテル動脈塞栓術が有用であった 1 例	帝京大学医学部放射線科学教室	芳鐘 一

9:50 ~ 10:50

ポスター 81

中枢神経 1

	司会	東海大学医学部付属八王子病院救命救急医学 国保直営総合病院君津中央病院	本多ゆみえ 伊藤菜々子
P81-1	救急搬送された未診断の神経難病の 3 例	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 救急科	三浦 敏靖
P81-2	てんかん患者の発作再発てんかん患者の発作リスク因子について	東京科学大学病院 救命救急センター	安達 朋宏
P81-3	てんかん重積状態を生じた MELAS の診断と治療：症例報告	秋田大学医学部附属病院高度救命救急センター	滝本 絢
P81-4	めまい・頭痛で発症し急速に球麻痺と意識障害を呈した Bickerstaff 脳幹脳炎の 1 例	関西電力病院 救急集中治療科	李 裕至
P81-5	構音障害および体幹運動失調のため救急搬送され MRI で診断されたメトロニダゾール脳症の一例	新潟市民病院 救急科	諸橋 舞
P81-6	色覚異常を呈した無菌性髄膜炎の一例	東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科	原 一央
P81-7	吃逆を契機にウイルス性髄膜炎の診断となった一例	虎の門病院 救急科	徳地 花純
P81-8	ペムプロリズマブ投与後の遷延する意識障害に irAE 髄膜脳炎を合併し診断に難渋した 1 例	順天堂大学医学部付属練馬病院 救急・集中治療科	今泉里佳子

9:50 ~ 10:50

ポスター 82

中枢神経 2

	司会	川口市立医療センター救命救急センター 大阪公立大学医学部附属病院 救命救急センター	直江 康孝 佐尾山裕生
P82-1	病院救急車で転院搬送を行い血行再建術を施行した 2 症例	東京警察病院 脳血管内治療科	松原 啓祐

P82-2	当院救急外来における頭痛患者の実態 国立病院機構熊本医療センター 救命救急科／国立病院機構熊本医療センター 脳神経外科	伊東山 剛
P82-3	神経症状を伴わず診断に至った特発性頸髄硬膜外血腫の一例 社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院	山田 法顕
P82-4	画像検査で異常のない後頸部痛に対して、診断的治療としての硬膜外血液パッチ施行により脳脊髄液減少症と診断した一例 沖縄県立中部病院 救急科	塚本 英里
P82-5	初発の脳幹前兆を伴う片頭痛の一例 諏訪中央病院 総合診療科	鷹栖 相崇
P82-6	深部腱反射亢進と病的反射以外の神経学的異常を認めなかった特発性脊髄硬膜外血腫の一例 富山県厚生農業協同組合連合会高岡病院 救急集中治療科	杉森 遥
P82-7	進行性意識障害を呈し診断に難渋した Percheron 動脈閉塞による両側視床・中脳梗塞の1例 東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科	難波 範太
P82-8	診断に難渋した Artery of Percheron 閉塞による急性期脳梗塞の一例 国立病院機構 大阪医療センター ER・救命救急科	花岡 憲晟

9:50 ～ 10:50

ポスター 83

その他の外傷 1

	司会 仙台市立病院 救急科 平塚市民病院救急科・救急外科	山内 聡 金子 靖
P83-1	顔面外傷後の鼻出血で来院し造影 CT で右上顎洞内の仮性動脈瘤と診断した1例 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 救急科	杉山ももこ
P83-2	重症頭部外傷を伴う多発外傷において IL-6 血清濃度の連続評価が病態把握に有用であった1例 愛知医科大学病院 救命救急科	安藤 隼斗
P83-3	外傷歴不明な突然の後頭部痛を主訴に救急受診した高齢発症の歯突起骨折の一例 熊本大学病院 救急部	笹尾 駿介
P83-4	スマートフォンの長時間視聴が誘因と考えられた頸部脊髄硬膜外血腫の1例 牛久愛和総合病院 救急医療科	佐藤 孝幸
P83-5	頸椎骨折を伴わない C1-2 の頸髄損傷を認めた外傷心停止蘇生患者の一例 静岡県立総合病院 救命救急科	渡邊 怜
P83-6	栄養管理に難渋した頸髄損傷の一例 久留米大学病院高度救命救急センター	高島 真帆

9:50 ～ 10:50

ポスター 84

その他の外傷 2

	司会 東京都立墨東病院救急診療科 日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急センター	大倉 淑寛 過外 真隆
P84-1	重症外傷に対する Trauma Team Activation の運用評価：OT / UT 解析に基づく検討 健和会大手町病院 外傷センター	大瀧 郁香
P84-2	AAST Grade IVの腎外傷による難治性溢尿に対する外科的介入のタイミング 済生会熊本病院 救急総合診療センター	川野雄一朗
P84-3	精巣自己摘出後の出血に対し搬送先選定が難航した1例 埼玉石心会病院 ER 総合診療センター 救急科	寄野 柊
P84-4	顎下部刺創により急速な頸部腫脹・舌腫大を来し、気道緊急となった1例 東千葉メディカルセンター 救急科・集中治療部	星野 翔太
P84-5	両側 Zone II 穿通性頸部外傷に対して両側バルーンタンポナーデによる一時止血が奏功した1例 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院救命救急センター	佐藤 裕貴

P84-6	インプラント埋入後の口腔底血腫により慎重な気道管理を要した1例	自衛隊中央病院 救急科	櫛原由希菜
P84-7	イノシシによる咬傷・挫創に対して IVR および外科的デブリードマンを施行した一例	千葉大学医学部	浜本 拓

9:50 ~ 10:50

ポスター 85

心肺蘇生 1

		司会	大分大学 救急医学 大阪府立中河内救命救急センター	安部 隆三 有本 虹大
P85-1	実際の 119 番通報を取り入れた子供の一次救命行動シミュレーションの検討		奈良県立医科大学 救急医学講座	村上 公子
P85-2	バイスタンダーの救急救命行動における抑制要因：BLS 講習の受講経験と共感性の影響		亜細亜大学 経営学部 経営学科	高石 光一
P85-3	心肺停止蘇生後の初期昇圧薬選択		大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	藤山 暁彦
P85-4	院外心肺停止生存例における初期波形別アドレナリン投与と神経学的予後の検討		知多半島総合医療センター 救急科	太平 周作
P85-5	一般床における院内心停止の予後の検討		総合病院 国保旭中央病院 救急救命科	森山 暁平
P85-6	院外心停止で病院前処置が神経学的予後に与える影響についての考察		知多半島総合医療センター 救急科	浅井 雄介
P85-7	成人院外心停止における EMS Agency ごとの病院前蘇生中止までの時間と予後の関連の検討：北米多施設レジストリ解析		ピッツバーグ大学 救急医学講座	大久保雅史

9:50 ~ 10:50

ポスター 86

心肺蘇生 2

		司会	医誠会国際総合病院 鳥取大学医学部附属病院 高度救命救急センター	中尾 博之 池田 廉
P86-1	院外心停止患者に対する ECPR 後の神経学的転帰を予測する病院前スコアの開発と検証		佐賀大学医学部附属病院 高度救命救急センター	品田 公太
P86-2	ECPR シミュレーションの効果についての検討		前橋赤十字病院 集中治療科・救急科	金畑 圭太
P86-3	ECPR における機械的胸骨圧迫装置の使用と外傷性合併症の検討：単一施設後方視的研究		社会法人近森会 近森病院 救急科	小林 海里
P86-4	院外心停止に対する ECPR における病院前血管確保目的の穿刺トライと早期輸血必要量との関連		さいたま赤十字病院 循環器内科	近藤亮一郎
P86-5	ECPR を施行された院外心停止患者におけるカリウム値異常と転帰の検討		富良野協会病院 内科	平 卓也
P86-6	本院での e-CPR 経験 ECMO 搬送症例を中心に		巨樹の会新武雄病院	堺 正仁
P86-7	院外心停止に対する当センターの ECPR 戦略：誰に、どこで、どのように？		兵庫県災害医療センター 救急部	井上 明彦

9:50 ~ 10:50

ポスター 87

中毒 6

	司会	秋田大学医学部附属病院 高度救命救急センター 聖隷浜松病院	中永士師明 武田 葉幸
P87-1	当院におけるリチウム過量内服症例の検討		
		武蔵野赤十字病院 救命救急科	蕪木 友則
P87-2	低濃度の慢性リチウム中毒でありながら SILENT 症候群に至った 1 例		
		トヨタ記念病院 救急科	三宅 高雅
P87-3	リチウム濃度測定により適正な治療選択が可能になった急性リチウム中毒の一例		
		産業医科大学病院 救急・集中治療医学	光成 友希
P87-4	初期評価でマスキングされていたセロトニン症候群の一例		
		兵庫県立はりま姫路総合医療センター 救急科	高田 健司
P87-5	ECPR と脂肪乳剤投与が有効だったアトモセチン中毒による院外心停止の 1 例		
		八戸市立市民病院 救命救急センター	稲田 尚子
P87-6	向精神薬の中断により発症した悪性症候群の 1 例		
		恵愛堂病院 脳神経外科	野口 修
P87-7	急性薬物中毒による重症呼吸不全の加療後に判明した両下肢重症末梢神経障害の 1 例		
		千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学	橋本麻莉子

9:50 ~ 10:50

ポスター 88

中毒 7

	司会	日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 富山大学附属病院 災害・救命センター	原田 尚重 館 祐香里
P88-1	Cibenzoline 中毒に対する炭酸水素ナトリウムの有効性		
		飯塚病院 救急科／広島市立広島市民病院 救急科	伊賀健一郎
P88-2	Ca 拮抗薬中毒に非閉塞性腸管虚血を合併した一例		
		徳島県立中央病院 救急科	大久保隼人
P88-3	カルシウム拮抗薬過量内服から重症肺炎を来した一例		
		広島大学 医学部 救急集中治療医学	岡野 成洋
P88-4	カルシウム拮抗薬中毒に対し ECMO を導入したが救命し得なかった 1 例		
		東京医科大学病院 救命救急センター	垂永 悠佳
P88-5	カルシウム拮抗薬中毒による非心原性肺水腫を呈した一例		
		海老名総合病院 救急集中治療科	高田 忠明
P88-6	アセトアミノフェン過量摂取後に急性腎障害を発症し血液透析を要した 1 例		
		千葉市立海浜病院 救急科	川田賢太郎
P88-7	急性サリチル酸中毒に対して緊急血液透析後に、低血糖と尿糖強陽性を呈した一例		
		聖路加国際病院 救急科・救命救急センター	小倉 匠登

9:50 ~ 10:50

ポスター 89

ECMO 1

	司会	平塚市民病院 救急科 杏林大学病院高度救命救急センター	豊田幸樹年 中村 健人
P89-1	多発外傷への大量輸血で生じた重症呼吸不全に対し抗凝固薬を使用せずに VV-ECMO 管理を行い奏効した一例		
P89-2	おがくず大量吸入後、遅発性に呼吸不全を呈し、VV-ECMO を導入して救命した 1 例	聖マリアンナ医科大学 救急医学 奈良県立医科大学附属病院 高度救命救急センター	長谷川 健 林 政成
P89-3	PCRTO と送脱血管留置下離脱後観察を組み合わせた段階的 VA-ECMO 離脱・抜去管理の有用性	済生会熊本病院	鷗木 崇
P89-4	ECPR 手技により発症した外腸骨動脈解離に対し、バルーン拡張型ステントグラフト緊急挿入にて救命した冠攣縮性狭心症の一例		
P89-5	重症 ANCA 関連血管炎に対し、V-V ECMO を施行した 2 例	海老名総合病院 救急集中治療科 帝京大学ちば総合医療センター 救急科	湯川 高寛 藤木 宏太
P89-6	心停止蘇生後に VA-ECMO 回路内に空気を認めた予後不良患者の一例	東京都済生会中央病院 救急診療科／厚生労働省 医政局	三反田拓志
P89-7	体外式膜型人工肺 (ECMO) 導入時に脱血管カニューレが左卵巣静脈へ迷入した 1 例	JA 北海道厚生連 帯広厚生病院 救急科	橘 沙弥音
P89-8	くも膜下出血およびたこつぼ心筋症により心停止に至り、VA-ECMO にて脳死下臓器提供に至った一例	砂川市立病院 救急科	棟方 裕貴

9:50 ~ 10:50

ポスター 90

頭部外傷 1

	司会	滋賀医科大学医学部 救急集中治療医学 佐賀大学医学部附属病院高度救命救急センター	塩見 直人 小牧 萌絵
P90-1	当院における重症頭部外傷の実績と課題		
P90-2	高齢者の低エネルギー頭部外傷における頭部 CT 適応基準はなにか？自施設の症例の検討	奈良県立医科大学 高度救命救急センター 淀川キリスト教病院 救急科	古家一洋平 本庄 竜士
P90-3	地方競馬における落馬による頭部外傷の急性期医療負担と競技復帰の解離—補償給付を用いた後方視的解析—		
P90-4	ICP 波形が導く次の一手：補完的指標に基づく治療戦略の検討	昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター／横浜市立大学大学院医学研究科 脳神経外科学	菊地 一樹 伏見 修人
P90-5	頭部単独外傷における予期せぬ挿管の予測モデルの開発		
P90-6	GCS15 点の外傷性脳損傷に対する 24 時間以内の頭部 CT 再検の必要性	兵庫県災害医療センター 大阪赤十字病院 救命救急センター	須賀 将文 山下 純平

9:50 ~ 10:50

ポスター 91

頭部外傷 2

司会

日本医科大学武蔵小杉病院救命救急科
千葉大学医学部附属病院 救急科集中治療部

柴田 あみ
近藤 乾伍

- P91-1 第 12 病日に血腫増大および脳腫脹の増悪をきたし緊急開頭血腫除去術を施行した重症頭部外傷の一例
慶應義塾大学医学部 救急医学 大柳 暁
- P91-2 交通事故による頭部外傷に滑車神経麻痺を合併した一例
東京女子医科大学 救急医学 並木みずほ
- P91-3 列車飛び込みによる脳脱を伴う右前頭骨陥没骨折の 1 救命例
東京医科大学病院 救命救急センター 岸田 晏澄
- P91-4 内板のみの頭蓋骨陥没骨折を呈した頭部外傷の一例
和歌山県立医科大学 救急集中治療講座 杉 義人
- P91-5 前大脳動脈瘤破裂による急性硬膜下血腫の一例
友愛医療センター 脳神経外科 山田 創
- P91-6 保存的治療抵抗性の外傷性気脳症に対し内視鏡下経鼻的瘻孔閉鎖術が奏功した一例
日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室 伊波 博登

10:50 ~ 11:50

ポスター 92

Acute Care Surgery 3

司会

温知会会津中央病院
慶應義塾大学医学部 救急医学

小林 辰輔
鈴木 将平

- P92-1 von Recklinghausen 病に伴う大量血胸に対し Hybrid 戦略 (初療室開胸、TAE) で救命し得た 1 例
横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター／横浜市立大学救急医学教室 野尻 侑希
- P92-2 心肺停止から蘇生し得た特発性食道破裂の救命例
八戸市立市民病院 救命救急センター 箕輪 啓太
- P92-3 上腸間膜動脈狭窄症に対する血管内治療後に遅発性腸管壊死疑いに対して審査腹腔鏡と ICG 蛍光法で腸管切除を回避した 1 例
東邦大学医療センター大橋病院 外科 寺岡晋太郎
- P92-4 S 状結腸捻転に伴う腹部コンパートメント症候群に対し V-V ECMO 導入下に緊急開腹手術を施行した一例
国保直営総合病院君津中央病院 外科 飯澤 勇太
- P92-5 緊急開腹手術における予防的単回式局所陰圧閉鎖療法の手術部位感染予防効果
横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター／横浜市立大学 救急医学教室 渡邊 活
- P92-6 臍頭十二指腸切除術後に顕在化した免疫関連副腎機能低下症の 1 例
岡山赤十字病院消化器外科 山田 元彦
- P92-7 上腕動脈アプローチによる Fogarty バルーン大動脈遮断が有効であった二次性大動脈十二指腸瘻の 1 例
松戸市立総合医療センター 救急救命センター 二川 泰人

10:50 ~ 11:50

ポスター 93

Acute Care Surgery 4

司会

りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター
獨協医科大学病院救急・集中治療科

中尾 彰太
佐久間大智

- P93-1 多発肋骨骨折後に遅発性増悪を認めた外傷性血胸の一例
前橋赤十字病院 集中治療科・救急科 富岡 仁

P93-2	遅発性に血胸を合併し、肋骨固定術を施行した多発肋骨骨折の一例	松原徳洲会病院	白坂 渉
P93-3	胸部外傷による急性呼吸不全に対し V-V ECMO を用いて救命し得た一例	東京女子医科大学附属足立医療センター 救命救急センター	橋爪 拓海
P93-4	重症胸部外傷後右肺下葉切除と肋骨固定術を実施し長期間の VV-ECMO 管理を要した一例についての検討	さいたま赤十字病院 救急科	高須 航
P93-5	胸鎖関節後方脱臼に対し心臓血管外科バックアップ下に整復術を施行した 1 例	川崎市立川崎病院 救命救急センター	松井 脩
P93-6	クラムシェル開胸後の内胸動脈損傷に対して経カテーテル動脈塞栓術を施行した一例	武蔵野赤十字病院 救命救急科	遠藤 理子
P93-7	横隔膜エコーが評価の一助となった呼吸音減弱を呈する穿通性外傷の一例	昭和医科大学藤が丘病院 救命救急科／昭和医科大学 医学部 救急災害医学講座	下崎 優花
P93-8	外傷性横隔膜損傷に対する腹腔鏡下修復術の完遂困難因子の検討	岸和田徳洲会病院 救命救急センター	森田 拓

10:50 ~ 11:50

ポスター 94

胸部外傷

	司会	国立病院機構熊本医療センター救命救急科 日本医科大学千葉北総病院	洪沢 崇行 黒田 紘典
P94-1	外傷性血胸に対する初期保存的治療後に胸腔ドレナージを要する因子の検討	日本医科大学 千葉北総病院	黒田 紘典
P94-2	根治的止血が困難な Xa 阻害薬内服中縦郭血腫に対し中和剤が有効であった 1 例	前橋赤十字病院 集中治療科・救急科	上原 弘成
P94-3	救命できなかった鈍的外傷性胸部大動脈破裂の一例	慶應義塾大学医学部救急医学教室	辛 柱岸
P94-4	軽症鈍的胸部外傷における遅発性呼吸悪化および慢性疼痛を予測するリスク層別化モデルの開発	八尾徳洲会総合病院 救急科	竹本 哲志
P94-5	挟圧外傷による心停止蘇生後に神経学的予後良好に回復した一例	千葉県総合救急災害医療センター 救急診療部 集中治療科	隠岐 拓海
P94-6	低エネルギー外傷により上腕骨頭の胸腔内迷入を来した高齢者の 1 例	NHO 呉医療センター 中国がんセンター 救急科	上田 猛
P94-7	肋骨関節脱臼骨折による下行大動脈損傷のおそれに対して大動脈遮断バルーン待機下で骨片除去術を施行した 1 例	水戸済生会総合病院 救急科	高瀬 士龍
P94-8	ラグビー外傷による骨折を伴わない内胸動脈損傷の 1 例	順天堂大学医学部附属順天堂医院 救急科	櫻井 力

10:50 ~ 11:50

ポスター 95

ER・Hybrid ER 2

	司会	社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院救命救急センター 京都九条病院	山口 均 松井 晃大
P95-1	たこつば型心筋症との鑑別に難渋した SCAD の一例	昭和医科大学 救急・災害医学講座	白井 彩夏
P95-2	左肩痛を主訴に受診した特発性脾破裂の一例	順天堂大学附属順天堂医院 救急科	柏木 陸
P95-3	ER における美容医療関連合併症の初期対応と専門診療科への橋渡し：当院の 24 症例の検討	神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター	石橋 拓恵

P95-4	頭部挫創に対する毛髪交差型 HAT 法の安全性の検討	福岡徳洲会病院 救急科	鈴木 裕之
P95-5	当院でのタスクシェア実装戦略 ータスクシェア成功とは何か？ー	済生会熊本病院 救急総合診療センター 救急科	佐藤 友子
P95-6	救急外来におけるパッチ式脳波計を用いたけいれん診療の経験	さいたま赤十字病院	朝見 正宏
P95-7	ER における医師負荷が滞在時間に与える影響	八尾徳洲会総合病院 救急科	大津 周

10:50 ~ 11:50

ポスター 96

多発外傷 3

	司会	東京女子医科大学附属足立医療センター救急医療科 / ACS センター 鳥取県立中央病院 救急集中治療科	庄古 知久 下原 輔
P96-1	爆傷後に遅発性合併症を来した 1 例	東京都立多摩総合医療センター 救命・集中治療科	上石 稜
P96-2	重症多発外傷に対して ECMO 管理を行った 1 例	鹿児島大学病院 救命救急センター	眞弓 芳子
P96-3	膀胱瘻造設後に診断した不安定型骨盤骨折合併膜様部尿道損傷の 1 例	東京科学大学病院 救命救急センター	飯田 航世
P96-4	鈍的頸部外傷により喉頭損傷、破壊性甲状腺中毒症、下垂体機能低下症を同時発症した稀な 1 例	京都大学大学院医学研究科初期診療・救急医学	井上 史嵐
P96-5	重症外傷患者の生命予後は救急医と非救急医の初期診療で差異があるか？：後ろ向きコホート研究	順天堂大学 大学院医学研究科 救急災害医学講座／神戸大学	大野 雄康
P96-6	重症多発外傷診療のファーストタッチにおける Trauma Team Leader としての救急医の役割	沖縄県立中部病院整形外科／沖縄県立中部病院 救急科	齋藤 俊輔

10:50 ~ 11:50

ポスター 97

骨盤・四肢外傷 2

	司会	福岡大学病院救急治療センター 兵庫県災害医療センター救急部	喜多村泰輔 森山 太揮
P97-1	早期診断が鍵となった踵骨骨折に伴う足部コンパートメント症候群の 1 例	東京ベイ浦安市川医療センター	與那城 陽
P97-2	進行期 Duchenne 型筋ジストロフィー患者の狭小上腕骨遠位骨幹部骨折に対し手術加療を選択した 1 例	和歌山県立医科大学救急集中治療医学講座	木戸 勇介
P97-3	演題取り下げ		
P97-4	大腿骨転子部骨折術後の異所性骨化に起因する腸骨動脈仮性動脈瘤により消費性凝固障害・出血性ショックを来した一例	春日井市民病院 整形外科	平出 隆将
P97-5	救急医がホスピタリストとして機能する新たな入院診療モデルー大腿骨近位部骨折を例とした早期手術体制構築の取り組みー	堺市立総合医療センター 救命救急科	天野 浩司
P97-6	恥骨骨折部への小腸嵌頓により穿孔を来し緊急開腹術を要した 1 例	りんくう総合医療センター 泉州救命救急センター	折原 薫也
P97-7	海洋汚染を伴う下肢開放骨折に対し、持続局所抗菌薬灌流 (CLAP) により感染を制御した 2 例 3 肢	兵庫県立加古川医療センター 整形外科	高原 俊介

10:50 ~ 11:50

ポスター 98

凝固線溶異常 2

	司会	西東京中央総合病院 飯塚市立病院救急科	林 宗博 国武 和也
P98-1	EGPA を疑う好酸球増多症に TTP を併発した症例	市立札幌病院総合臨床センター	佐藤 朝之
P98-2	迅速な介入により気道閉塞を回避し得た後天性血友病 A の 1 例	三重大学医学部附属病院 血液内科	中村 彰秀
P98-3	中心静脈留置型経皮的体温調節カテーテル関連血栓を抜去前に検出し外科的摘出により肺塞栓を回避した一例	東京医科大学病院 救命救急センター	福永 悠
P98-4	非典型溶血性尿毒症症候群 (aHUS) を疑い複数回の血漿交換が行われた後、抗 C5 抗体薬投与目的に当院転院となった 1 例	三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター	中林 明璃
P98-5	EVAR 後に再発性胸壁血腫を呈した後天性第 XIII 因子欠乏症の 1 例	順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科	前川ちひろ
P98-6	上気道閉塞を起こしうる舌下血腫：後天性血友病 A	大阪赤十字病院 救命救急センター	三宅 佐歩
P98-7	多発筋肉内血腫で紹介となり、診断に苦慮した出血性後天性凝固第 XIII 因子欠乏の 1 例	雪の聖母会 聖マリア病院 救急科	徳田 裕二
P98-8	クロスミキシング試験による APTT 延長の原因精査	久留米大学医学部救急医学講座	田代 恵太

10:50 ~ 11:50

ポスター 99

敗血症 2

	司会	山梨県立中央病院 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	岩瀬 史明 加藤 明裕
P99-1	未指摘糖尿病を背景とした、Staphylococcus pseudintermedius による壊死性筋膜炎の 1 例	杏林大学 医学部 救急医学教室	松木 拓未
P99-2	Bulleidia extructa による頸部膿瘍から敗血症性ショックに至った一例	浜松医療センター 救急科	矢田 達朗
P99-3	患肢を温存し救命し得た壊死性筋膜炎に伴う劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (streptococcal toxic shock syndrome, STSS) の 1 例	大分大学医学部附属病院 高度救命救急センター	酒本 篤
P99-4	犬咬傷を契機とした Capnocytophaga canimorsus による敗血症性ショックに至った一例	東海大学医学部付属病院	中原 誠司
P99-5	若年の急性発症 1 型糖尿病に合併した CA - MRSA 菌血症の一例	東京女子医科大学附属足立医療センター	河野 里咲
P99-6	止血術後に Klebsiella oxytoca による敗血症性ショックと NOMI を合併した特発性肋間動脈損傷の 1 例	米盛病院 集中治療科	安達 普至

10:50 ~ 11:50

ポスター 100

腹部外傷 2

司会		労働者健康安全機構 横浜労災病院 熊本大学病院 救急部	中森 知毅 笹尾 駿介
P100-1	受傷 9 年 4 ヶ月後に診断し、保存的経過観察を選択した遅発性外傷性右横隔膜ヘルニアの 1 例 足利赤十字病院 救命救急センター 救急科／日本医科大学 救急医学教室		菊池 広子
P100-2	外傷性十二指腸損傷に対して経鼻胆道・膵管ドレナージチューブを留置した一例 埼玉医科大学国際医療センター 救命救急科		柳澤 拓人
P100-3	抗凝固療法中に発症した外傷性中結腸動脈単独損傷に対し血管内治療を施行した 1 例 海老名総合病院 救急集中治療科		日上 滋雄
P100-4	初期 CT で指摘困難であった外傷性脾仮性動脈瘤の遅発性破裂の 1 例 順天堂大学医学部附属浦安病院 高度救命救急センター		下川 貴之
P100-5	シートベルト損傷により腹部 Morel Lavallee Lesion を伴った外傷性腹壁ヘルニアの 2 例 兵庫県立はりま姫路総合医療センター 救急科		港 海斗
P100-6	両側同時に発症した腹直筋鞘血腫の一例 社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院		八十川雄図

10:50 ~ 11:50

ポスター 101

労務管理・医療支援・働き方改革 3

司会		香川県立中央病院救急科 大阪赤十字病院救命救急センター	白井 邦博 山下 純平
P101-1	当院における働き方改革の問題点と方策 国立病院機構 東京医療センター 救急科		栗原 智宏
P101-2	当科における 1 チーム制導入の意義と課題 大阪公立大学医学部附属病院 救命救急センター		松尾 健志
P101-3	都内二次救急病院での時間外腹部救急手術における業務改善の取り組み 佐々総合病院 救急災害部・消化器外科		尾本健一郎
P101-4	演題取り下げ		
P101-5	救急医の body maintenance 神戸市立医療センター中央市民病院		寺本 昇生
P101-6	救命救急センターを目指す自衛隊中央病院 自衛隊中央病院救急科		永田 高志

10:50 ~ 11:50

ポスター 102

環境障害 3

司会		熊本大学 救命救急・災害医学講座 東京大学病院 救急・集中治療科	内藤 宏道 高野 隼
P102-1	効果的かつ安全性の高い Ice Bath 実施に向けた取り組みについて 中部徳洲会病院 救急科		友利隆一郎
P102-2	低 Na 血症より『高張性脱水』を疑え 一高温多湿下のマラソン大会においてゴール後に虚脱したランナーの 血清 Na 値の真実— 札幌医科大学 医学部 救急医学講座／札幌医科大学 北海道病院前・航空・災害医学講座		沢本 圭悟

P102-3	熱中症Ⅳ度に心室細動と広範な ST 変化を呈した一例：冷却か CAG か 藤田医科大学医学部 救急医学・総合内科学講座	池谷 太郎
P102-4	Active cooling を含む集学的な治療で良好な神経学的転帰を得たⅣ度熱中症 東京都立多摩総合医療センター 救命・集中治療科	石澤 嶺
P102-5	サウナ内で発見され、下顎硬直により開口困難を呈した心停止の一例 医療法人鉄蕉会亀田総合病院 救命救急科	岡村エミリ
P102-6	低酸素ガス消火環境における IG-541 と窒素の生理学的影響の比較 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室	五十嵐 豊

10:50 ~ 11:50

ポスター 103

画像診断 2

	司会 和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座 福岡大学病院救命救急センター	米満 尚史 野村 竜也
P103-1	下大静脈十二指腸瘻に対するコイル塞栓術の一例 神戸市立医療センター中央市民病院 麻酔科	黒田あゆみ
P103-2	急性上腸間膜動脈解離に膵十二指腸動脈破裂を合併した 1 例 横浜市立みなと赤十字病院	前原 洋順
P103-3	正中弓状靱帯症候群に起因した膵十二指腸動脈瘤破裂の 1 例 昭和医科大学横浜市北部病院 救急センター	加藤 晶人
P103-4	トシリズマブ皮下注射後に活動性出血を来し、経カテーテル動脈塞栓術を要した皮下血腫の 1 例 さいたま赤十字病院 救急部	葉 英昭
P103-5	腎動脈塞栓におけるイミペネムの安全性：腸管との虚血耐性の比較 国立がん研究センター中央病院 放射線診断科	中間 楽平

10:50 ~ 11:50

ポスター 104

画像診断 3

	司会 新潟市民病院救命救急・循環器病・脳卒中センター 安芸太田病院	廣瀬 保夫 升賀 由規
P104-1	演題取り下げ	
P104-2	咳嗽を契機に発症し激しい胸痛を呈した非外傷性気管支動脈破裂による縦隔内血腫の 1 例 大崎市民病院救命救急センター／東北大学病院高度救命救急センター	入野田 崇
P104-3	長期透析患者に発症した腎自然破裂に対して経カテーテル的動脈塞栓術を施行し、良好な転帰を得た 1 例 市立青梅総合医療センター 救命救急センター	高木 慧洋
P104-4	総大腿動脈解離が疑われた 1 症例 米盛病院 救急科／米盛病院 心臓血管外科・血管外科	徳永 蔵人
P104-5	2 点圧迫法で検出できなかった左総腸骨静脈血栓症の 1 例 聖路加国際病院 救急科・救命救急センター	堀江 勝博
P104-6	右大腿動脈破綻による致死性腫瘍出血を TAE にて救命し得た 1 例 愛知県がんセンター 放射線診断・IVR 部	松尾 耀平

10:50 ~ 11:50

ポスター 105

中枢神経 3

	司会	順天堂大学医学部附属練馬病院 松戸市立総合医療センター	杉田 学 井出 瑠平
P105-1	CRS-R による意識の分類は重度意識障害患者の抜管に寄与するか？過去起点コホート研究	TMG あさか医療センター 神経集中治療科	下山京一郎
P105-2	椎骨動脈解離によるくも膜下出血治療中に生じた腹腔内出血の 1 例	東京医科大学八王子医療センター 救命救急科	平澤 太基
P105-3	多発膿瘍形成から頸椎硬膜外膿瘍形成し、脊髄性ショックを呈したブドウ球菌性敗血症性ショックの 1 例	東京西徳州会病院 救急総合診療科	徳山 秀樹
P105-4	若年心室細動による院外心停止に、体外循環式心肺蘇生 (ECPR) を施行し、蘇生後に視覚障害が顕在化した 2 例	松戸市立総合医療センター 救命救急センター	井出 瑠平
P105-5	来院後急速に心肺停止をきたした未診断の進行性核上性麻痺の 1 例	慈泉会 相澤病院 救急救命センター	山邊 春花
P105-6	てんかん発作後に救急車内で心室細動に陥った一例	国立病院機構高崎総合医療センター	矢嶋 尚生
P105-7	髄外脳腫瘍における腫瘍サイズが術後 QTc に与える影響の検討	東京女子医科大学 救命救急センター	森 周介
P105-8	デクスメデトミジン投与後に悪性症候群を発症した一例	滋賀医科大学医学部附属病院 救急・集中治療部／済生会滋賀県病院 救急集中治療科	仲野 詩菜

10:50 ~ 11:50

ポスター 106

中枢神経 4

	司会	鳥取大学医学部 救急・災害医学分野 広島市立広島市民病院	本間 正人 井上 史也
P106-1	頭痛、眼痛を主訴に受診し、頭部 CT 検査で脳腫瘍出血の診断に至った 1 例	医療法人 EMS 酒井救急クリニック	平良 隆行
P106-2	嚢状動脈瘤破裂に伴うくも膜下出血に対するドレナージ先行管理の安全性	大阪大学医学部附属病院 脳神経外科	棕本 悠嗣
P106-3	2 型呼吸不全を契機に環軸椎亜脱臼を診断したダウン症候群の 1 例	湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科	櫻木 侃太
P106-4	CO2 ナルコーシスを契機とし人工呼吸器離脱困難から診断に至った筋萎縮性側索硬化症の 1 例	浦添総合病院	鈴木 潤一
P106-5	Empty calorie およびアルコール関連ビタミン欠乏症性神経障害の治療経験	医誠会国際総合病院 頭頸部外傷外科／関西医科大学総合医療センター 脳神経外科／関西医科大学 脳神経外科学講座	岩瀬 正顕
P106-6	脳出血を契機に発見された褐色細胞腫による二次性高血圧の一例	慶應義塾大学 医学部 救急医学	宮本 航
P106-7	重症頭部外傷の神経集中治療におけるマルチモダルモニタリングの現状と限界：日本頭部外傷データベース P2023 より	済生会熊本病院 救急総合診療センター	本島 卓幸
P106-8	ACE 阻害薬内服中の急性期脳梗塞患者において t-PA 投与後に発症した口腔・舌血管性浮腫の 1 例	聖隷三方原病院 救急科	眞喜志 剛

10:50 ~ 11:50

ポスター 107

その他の外傷 3

		司会	順天堂大学医学部附属浦安病院高度救命救急センター 杏林大学医学部付属病院救急医学教室	森川 美樹 須田 智也
P107-1	重症多発外傷の初期診療は誰が担うべきか：救急医によるトラウマチーム統括の意義		健和会大手町病院 外傷センター	馬庭 幸詩
P107-2	救急医の統括する理想的な外傷初期診療体制構築に向けて		福岡大学病院 救命救急センター	藤田 晃浩
P107-3	竜巻による外傷の特徴		藤枝市立総合病院 救命救急センター	時田 裕介
P107-4	外傷後遅発性腫瘍を「untouchable lesion」と捉える：浅側頭動脈仮性瘤の一例		湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科	堀池 亜弥
P107-5	指尖部損傷の止血に皮膚用接着剤が有用であった一例		湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科	福井 浩之
P107-6	当院救急外来における電動キックボード外傷と自転車外傷の比較検討		昭和医科大学 救急・災害医学講座	広瀬 大輝

10:50 ~ 11:50

ポスター 108

その他の外傷 4

		司会	愛知医科大学病院高度救命救急センター 厚生連高岡病院 救急集中治療科	津田 雅庸 杉森 遥
P108-1	空手中の受傷が疑われる非穿通性総頸動脈損傷の1例		総合病院国保旭中央病院 救命救急センター	柴田 亮
P108-2	頸部脂肪吸引後の気道緊急		倉敷中央病院	越後谷良介
P108-3	熊外傷の死傷者の診療経験から		雄勝中央病院	國塚 久法
P108-4	自動釘打ち機による穿通性外傷の症例経験		船橋市立医療センター 麻酔科	中島 聡美
P108-5	鈍的外傷による両側声帯麻痺の一例と文献的考察		宮崎大学医学部附属病院 高度救命救急センター／宮崎県立延岡病院 救命救急科	日高 哲平
P108-6	完全縊頸後に非外傷性両側眼窩骨膜下血腫を認めた1例		兵庫県立尼崎総合医療センター 救急総合診療科	伊田 圭汰
P108-7	アセチレン・酸素混合ガス爆発による爆傷の1例		さいたま赤十字病院	鷹簀 浩気

10:50 ~ 11:50

ポスター 109

心肺蘇生 3

		司会	広島市立広島市民病院 東京女子医科大学 救急医学	大谷 尚之 池邊 怜寛
P109-1	BMIPP 心筋シンチが冠攣縮誘発試験の適応判断に寄与した院外心停止を呈した運動誘発性冠攣縮性狭心症の1例		大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター	相川 裕彦

P109-2	ARVC が原因と思われる若年女性 CPA の剖検例	国立病院機構北海道医療センター 救急科	七戸 康夫
P109-3	胸骨圧迫により心嚢気腫を生じた一例	市立函館病院 救命救急センター	小林 奏美
P109-4	ラリンジアルチューブが咽頭後壁を穿破した心肺停止患者の症例報告	兵庫県立丹波医療センター救急科	西尾 亮
P109-5	腹臥位脊椎手術における骨セメント注入症候群：術前リスク共有と救急医による周術期危機管理の重要性	兵庫県立加古川医療センター 救命救急センター	中島 康太
P109-6	ドクターカーで二重連続体外式除細動を行い一時的自己心拍再開を得た難治性心室細動の 1 例	東京都立多摩総合医療センター 救急・集中治療科	榎本 梨奈
P109-7	未治療梅毒が関与したと考えられる左冠動脈主幹部単独病変による心停止の一例	国立病院機構東京医療センター 救急科	宮澤 怜音

10:50 ~ 11:50

ポスター 110

心肺蘇生 4

	司会	藤沢市民病院救命救急センター 千葉市立海浜病院	赤坂 理 石垣 佳織
P110-1	ECPR 導入直後に神経予後不良が懸念されたが良好な転帰を得た 1 例	奈良県立医科大学 高度救命救急センター	森石 生熙
P110-2	大学構内の院外心停止に対して柔軟な搬送戦略と迅速な ECPR により社会復帰した 1 例	北里大学医学部救命救急医学	黒田 匡亮
P110-3	低還流時間 78 分にも関わらず良好な神経学的転帰を得た ECPR の 1 例	山梨県立中央病院 高度救命救急センター／信州大学 医学部 医学科 救急集中治療医学教室	吉田 恭義
P110-4	機械式心肺蘇生継続下で ECMO 導入後に緊急開胸手術を要した 3 例	藤沢市民病院 救命救急センター	羽切慎太郎
P110-5	ECPR 導入後に重症呼吸不全を呈した両側内胸動脈損傷の一例	順天堂大学医学部附属順天堂浦安病院 救急・災害医学講座 救急診療科	下野 壮大
P110-6	Hybrid ER 導入後の目撃あり院外心室細動症例の神経学的予後の検討	関西医科大学総合医療センター救急医学科	中野 齊
P110-7	心停止後症候群への高効率・安全な水素吸入療法の社会実装：山口大学での TR を背景とした医療機器開発	山口大学大学院医学系研究科器官病態内科学	佐野 元昭

10:50 ~ 11:50

ポスター 111

中毒 8

	司会	熊本市立熊本市市民病院 三重大学医学部附属病院高度救命救急・総合集中治療センター	原田 正公 田中康次郎
P111-1	カリウム製剤大量内服後に遅発性高カリウム血症を呈し集中治療管理を行った一例	横浜市立大学附属病院 救急科	小川真太郎
P111-2	臭化カリウム過量服薬による急性中毒の一例	深谷赤十字病院 外傷・救命救急センター	大島 綾乃
P111-3	神経原性肺水腫と似た病態が疑われたグアンファシン中毒の 1 例	千葉市立海浜病院 救急科	石丸 忠賢
P111-4	直接 Xa 阻害薬過量内服による凝固機能障害および致死出血に対しアンデキサネットアルファを投与するも救命し得なかった一例	小田原市立総合医療センター	三浦 麻美
P111-5	ミロガバリン中毒による意識障害で昏睡へ至った一例	虎の門病院救急科	野田 暉翔

- P111-6 ペランパネルを誤飲した1歳児の1例：臨床経過と血中濃度推移に基づく検討
日本赤十字社和歌山医療センター 救急科・集中治療部 薬王 俊成
- P111-7 ゴテピンによる薬剤性 SIADH と多飲の二重機序により重症低ナトリウム血症を来した統合失調症患者の1例
総合病院国保旭中央病院 救急救命科 政木 理沙

10:50 ~ 11:50

ポスター 112

中毒 9

- 司会 聖路加国際病院 救急科・救命救急センター 大谷 典生
橋本市民病院 救急科 田中理夏子
- P112-1 早期気道評価が重要であった偶発的腐食性物質誤飲の1例
飯塚病院 救急科 谷川 裕美
- P112-2 弱アルカリ性洗剤誤飲後に上気道障害と向精神薬の関与が示唆された呼吸不全の1例
京都大学医学部附属病院 初期診療・救急科 武田謙太郎
- P112-3 家庭用洗濯洗剤 (エマール®) の誤飲による意識障害の1例
亀田総合病院 救命救急科 式場 智史
- P112-4 洗濯洗剤の大量飲用により難治性乳酸アシドーシスを来し血液透析で救命しえた一例
東海大学医学部総合診療学系救命救急医学 吉澤 雪絵
- P112-5 塩素系漂白剤服用による喉頭浮腫と腐食性食道炎を呈した一例
昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座 湯浅 友樹
- P112-6 死因究明により診断し得たパック型洗濯用洗剤誤食による死亡例
三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター 藤永真奈美
- P112-7 救急現場での予後評価を見据えたポータブル吸光度計による尿中パラコート濃度簡易定量
埼玉医科大学病院 救急・臨床中毒センター 鈴木 聖梧

10:50 ~ 11:50

ポスター 113

中毒 10

- 司会 高知大学医学部 災害・救急医療学 宮内 雅人
岡山大学病院 田邊 綾
- P113-1 無症候性 SpO₂ 低下を契機に診断された薬剤性メトヘモグロビン血症の1例
鹿児島大学病院 救命救急センター 石原田百恵里
- P113-2 歯科治療の局所麻酔薬によりメトヘモグロビン血症を発症しメチレンブルー投与を要した一例
市立川崎病院 救急科 塩島 裕樹
- P113-3 一酸化炭素中毒に伴うコンパートメント症候群に対し大腿切断を要した1例
東海大学医学部附属八王子病院 平田佳菜子
- P113-4 塩素ガス吸入により重症 ARDS を呈し PEEP 減量後に再増悪を認めた1例
さいたま市立病院 救急科 長谷川美佑妃
- P113-5 薬剤師主導の広域連携により希少解毒剤を迅速確保し得た重症硫化水素中毒の一例
名古屋市立大学病院 薬剤部 早川 智章
- P113-6 一酸化炭素中毒における体温管理の意義を示唆した偶発性低体温合併の1例
千里救命救急センター 森田 幸子
- P113-7 意識障害を呈したヘリウムガス中毒の一例
東海大学医学部附属八王子病院 救命救急科 松本 幹大
- P113-8 広範な非典型的脳 MRI 所見を呈した重症一酸化炭素中毒の1例
医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 救命救急科 石田 莉子

10:50 ~ 11:50

ポスター 114

ECMO 2

	司会	千葉県総合救急災害医療センター 慶應義塾大学医学部救急医学	松村 洋輔 中村 成政
P114-1	敗血症誘発性心筋症による重度の心原性ショックを合併した重症 ARDS 症例に対して VAV-ECPELLA を使用して救命した 1 例		
P114-2	高度の低酸素血症を呈し VV-ECMO 管理を要した Osler 病の一例	練馬光が丘病院 総合救急診療科 集中治療部門	木村 倫和
P114-3	PCRTO による V-AV から V-V ECMO への離脱評価：逆流血制御の試み 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター／防衛医科大学校病院 救急部	平塚市民病院 救急科	沼田 大輝 興石 衡
P114-4	顔面骨折術後の人工呼吸器関連肺炎に対して V-VECMO を 2 度導入し救命した一例	岸和田徳洲会病院 救命救急センター	車田 彩華
P114-5	Richter 型大腿ヘルニア嵌頓後遅発性小腸穿孔を契機に急速進行した COVID-19 合併呼吸不全に対し V-V ECMO を導入し救命した一例	千葉県総合救急災害医療センター 集中治療科	染谷 勇樹
P114-6	分娩直後の急性心不全による院内心肺停止に対し VA-ECMO を用いて救命し得た 1 例	聖マリアンナ医科大学 救急医学	鎌田 航希
P114-7	二次救急病院における ECMO 6 症例の報告	筑波記念病院 救急科・集中治療科	鈴木 瑠南
P114-8	ECMO 管理中の thrombin-antithrombin complex (TAT) 推移が回路内血栓および抗凝固状態を反映した一例 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 救急・集中治療科		宮里 篤之

10:50 ~ 11:50

ポスター 115

ECMO 3

	司会	武蔵野赤十字病院救命救急科 東京慈恵会医科大学附属柏病院救命救急センター	蕪木 友則 並木 宏也
P115-1	厳格な出血・凝固・回路機能評価により無ヘパリン VV-ECMO 管理を完遂し得た重症胸部外傷の 1 例 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室		平原 峻志
P115-2	静脈動脈体外式膜型人工肺の送血管に血栓閉塞を生じ緊急抜去術を要した、急性心筋梗塞の合併した下肢軟部組織感染症の 1 例	独立行政法人労働者健康安全機構 千葉ろうさい病院 重症救命科	大川 宗秀
P115-3	ICU 管理下 ECMO 患者における CT 検査は臨床意思決定に寄与するか？	滋賀医科大学医学部附属病院 放射線科	日野 篤信
P115-4	甲状腺クリーゼに伴うカテコラミン抵抗性ショックに対し、V-A ECMO により救命し得た一例	順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科	平井 萌子
P115-5	インフルエンザに合併した侵襲性肺炎球菌感染症による重症呼吸不全、敗血症性心筋症に対して VAV ECMO を導入し救命し得た 1 例	神戸大学大学院医学系研究科外科系講座災害・救急医学分野	米田 龍平
P115-6	VA-ECMO を含めた迅速な集学的治療により救命した心停止に至った急性 A 型大動脈解離の 1 例	横浜市立みなと赤十字病院 救命救命センター	清水 吹紀
P115-7	V-V ECMO 送血カニューレの上行腰静脈迷入が判明した重症呼吸不全の 1 例 千葉大学 大学院医学研究院 救急集中治療医学／総合病院国保旭中央病院		中川 萌香

10:50 ~ 11:50

ポスター 116

頭部外傷 3

司会 東京都立多摩総合医療センター 救命集中治療科 清水 敬樹
福井県立病院救命救急センター 東 裕之

- P116-1 頭部外傷後の再検 CTA で顕在化した PICA 解離性動脈瘤の 1 例
兵庫県災害医療センター 澁谷 拓都
- P116-2 予期せぬ重症化の経過から第 X III 因子欠乏症が判明した頭部外傷の一例
千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学 永井 真行
- P116-3 重症頭部外傷に対する血管内冷却カテーテル使用時に生じた中枢性深部静脈血栓症と当院での取り組み
大阪けいさつ病院 ER・救命救急科 杉本 悠斗
- P116-4 意識障害を伴う外傷性視神経症・視神経管骨折に対し、視覚誘発電位（VEP）評価に基づき保存的加療を選択し良好な転帰を得た 1 例
兵庫医科大学救急災害医学講座 宇仁田 亮
- P116-5 斜台骨折に伴う下位脳神経障害により急性呼吸不全を来した一例
奈良県立医科大学 救急医学 / 高度救命救急センター 永島 慧法